Panasonic

全自動おそうじトイレ

アラウーノ

A·La·Uno

取扱説明書
温水洗浄一体型便器

タイプ	品番		配管セット品番
●標準タイプ	タイプ1	CH1201□□(7)	CH120F
	タイプ2	CH1202□□(7)	
	タイプ3	CH1203□□(7)	
●標準タイプ（手洗い接続用）	タイプ1	CH1201□□(7)	CH120FT
	タイプ2	CH1202□□(7)	
	タイプ3	CH1203□□(7)	
●リフォームタイプ（手洗器併設可）	タイプ2	CH1202R□□(7)	CH120FR
	タイプ3	CH1203R□□(7)	
●壁排水120タイプ	タイプ2	CH1202P□□	CH110FP
	タイプ3	CH1203P□□	
●壁排水155タイプ	タイプ2	CH1202Z□□	CH110FP
	タイプ3	CH1203Z□□	

□□：色品番（7）：寒冷地仕様

別添付

- 施工説明書
- 使いかたパネル
- 保証書

このたびは、アラウーノをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ●ご使用前に「安全上のご注意」（6〜8ページ）を必ずお読みください。
- ●保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

使いこなすためのもくじ

- ● よくあるご質問…… 2
- ● 基本のもくじ …… 3
- ● 快適設定機能 …… 16
- ● 故障かな？…… 48

商品に関する情報は、下記ホームページにて
詳しくご紹介しています。
住まいの設備と建材のサイト
http://sumai.panasonic.jp/

いつもきれいに、快適に
はじめましょう、アラウーノ

よくあるご質問

●泡が出ない！
洗剤の補充
方法は？

24ページ

●便器のお手入れは？

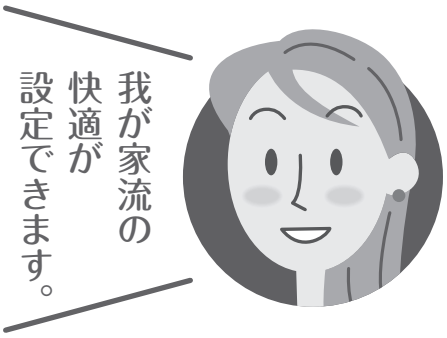
31ページ

●便ふたが開かない

17ページ

●リモコンが効かない？
電池の
交換…

35ページ



16ページ

●便器洗浄のしかたは？

21ページ

●停電のとき、どうするの？

42ページ

●商品の品番が判らない

9ページ

もくじ

はじめに

よくあるご質問…… 2
もくじ…… 3
基本の使いかた…… 4
安全上のご注意…… 6
各部のなまえ…… 9
知っておいていただきたいこと…… 12
ご使用前の準備…… 14
快適設定機能…… 16

使いかた

便ふた・便座の開閉…… 17
便座の暖房（CH1201・1202のみ）…… 18
おしり・ビデ洗浄…… 19
オート脱臭と乾燥…… 20
便器洗浄…… 21
洗剤の補充方法…… 24
3Dサウンド（CH1201のみ）…… 26
便器照明（CH1201のみ）
・8時間切（節電）…… 28

お手入れ

お手入れカレンダー…… 29
汚れの種類・洗剤と道具…… 30
便器部・洗浄便座部・台輪（だいわ）部…… 31
便座・便ふた…… 33
洗浄ノズル…… 34
脱臭フィルター…… 34
脱臭吸込口…… 35
リモコン電池の取り替え…… 35
洗剤タンク・洗剤タンクホルダー…… 36

こんなときは

トラブルの予防と対処方法…… 39
凍結防止…… 39
洗浄水の出が悪くなった場合…… 40
長期間使用しないとき…… 41
停電・断水の時の便器洗浄のしかた…… 42
洗浄中停電が起こった場合…… 45
便ふた裏が結露した場合…… 45
便器が詰まったら…… 46
定期点検…… 47
故障かな？…… 48
定格・仕様…… 51
保証とアフターサービス…… 裏表紙

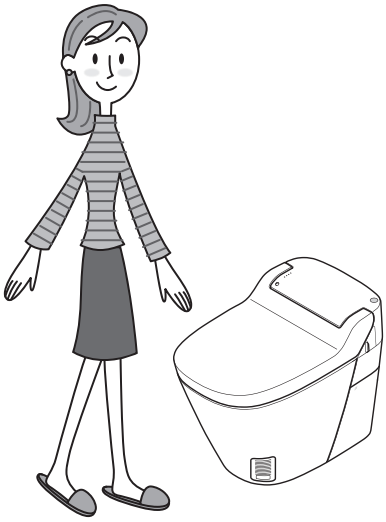
みんなが使いやすい。ずっと使いやすい。

★スパイラル水流で強力洗浄
うずまき状の水流により、便器を強力に洗浄します。

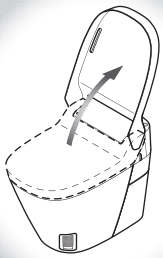
★バブル洗浄でキレイに保つ
2種類の泡洗浄で便器面を毎回お掃除。

基本の使いかた

1 トイレに入る



便ふたが自動で開きます。
- トイレに入ると人体検知センサーがはたらき、便ふたが自動で開きます。



便座を温めます。(自動)
(CH1201、CH1202のみ)

便器照明が点灯します。
(自動)
(CH1201のみ)

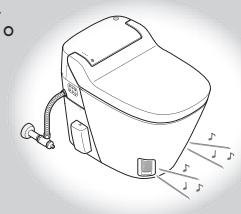
- 自動便ふた開の設定 17ページ
- 便座を開閉する 17ページ

2 便座に座る

着座スイッチで着座を検知します。(自動)
- 着座するとおしり・ビデ洗浄や脱臭機能が使えるようになります。

脱臭がスタートします。(自動)
- オート脱臭(出荷時設定)

3Dサウンドがスタートします。
(自動)
(CH1201のみ)



洗浄ノズルを洗浄します。
(自動)
(ノズル洗浄をOFFにすることはできません。)

- 便座温度の設定 18ページ
- 3Dサウンドの設定 27ページ

●「よくあるご質問」は、2ページ
●「基本のもくじ」は、3ページ
●「安全上のご注意」は、6ページをご覧ください。

★水アカのつきにくい新素材
お掃除の手間を軽減します。

★かんたんお手入れデザイン
本体の凸凹が少なく、便座・便ふたが着脱でき、すみずみまでふき取れます。

★洗浄水を節約
ターントラップ洗浄方式で1回あたりの洗浄水量は、約5.7Lの節水タイプ

3 おしりを洗浄する

おしり を押すと、おしり洗浄を行います。
- おしり洗浄後、ノズル洗浄を行います。
(ノズル洗浄をOFFにすることはできません。)

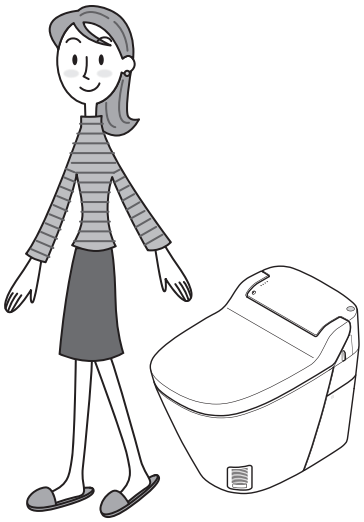
ビデ を押すと、ビデ洗浄を行います。
- ビデ洗浄後、ノズル洗浄を行います。
(ノズル洗浄をOFFにすることはできません。)

乾燥 を押すと、温風で乾燥します。

停止 を押すと、おしり洗浄、ビデ洗浄、乾燥が停止します。

- 洗浄する 19ページ
- 洗浄強さの調整 19ページ
- ノズル位置の調整 19ページ
- 温水温度の調整 19ページ
- 乾燥する・乾燥温度の調整 20ページ

4 便器洗浄する



大 を押すと、便器大洗浄を行います。

- 便器を洗浄する 21ページ
- 自動便器洗浄の設定 21ページ

小 を押すと、便器小洗浄を行います。

立ち上がると、ノズル洗浄と1分間のパワー脱臭を行います。

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

⃠	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

⚠警告

感電・火災・けがの原因になります。

禁止

■ **絶対に分解したり、修理・改造はしない**
修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

■ **浴室内など湿気の多い場所、水洗い洗浄ができる床には設置しない**

■ **本体や電源プラグをぬらさない**

■ **スピーカー開口部に水をかけない（CH1201のみ）**

■ **ぬれた手で電源プラグを触らない**

■ **傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない**
また電源コードを破損するようなことはしない

■ **本体が破損したり、故障したまま使用しない**

禁止

■ **本体、便座、便ふた、アームレストに乗ったり、強い衝撃を加えない**
商品の変形や破損（割れ）したりして、転倒してけがをするおそれがあります。

必ず守る

■ **必ず上水道に接続する**
上水道以外に接続すると、ぼうこう炎や皮膚の炎症、機器の故障などを起こすおそれがあります。

■ **低温やけどに注意する**
便座に皮膚の同じ場所が長時間触れていると、低温やけどの原因になります。

■ **暖房便座や乾燥を長時間使用する場合はやけどに注意する**

次のような方が、暖房便座や乾燥をご使用になるときには、周囲の方が便座温度の設定や乾燥温度の設定を「低め」にしてあげてください。
お子様、お年寄り、ご病人、自分で温度調節のできない方、皮膚感覚の弱い方、眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された方、深酒・疲労の激しい方

【電源】

必ず守る

■ **定格15 A，交流100 Vのコンセントを単独で使う**
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

■ **電源プラグにほこりが付着したら必ず取り除く**
ほこりが付着したまま使用すると火災の原因になります。

■ **電源プラグは確実に根元まで差し込む**
差し込みが不完全な場合、感電や火災の原因になります。

■ **コンセントから抜く場合は必ず電源プラグを持つ**
コードを引っ張ると破損し、感電・ショート・発火の原因になります。

■ **アース工事を確認する**
アース工事がされていないと漏電のときに感電するおそれがあります。
アース工事をお買い上げの販売店にご依頼ください。

⚠警告

電池の液漏れにより火災や
周囲汚損の原因になります。

【電池】

禁止

■ **電池は誤った使い方をしない**
- 金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち込んだり保管しない。
- 新・旧電池や違う種類の電池を一緒に使用しない。
- 加熱、分解したり、水、火の中に入れたりしない。

必ず守る

■ **電池は正しく取り扱う**
- ⊕ ⊖は正しく入れる。
- 長期間使用しないときは取り出しておく。
- 必ず指定の電池を使用する。
- 乳幼児の手の届かないところにおく。
  万一飲み込んだ場合は、すぐ医師に相談する。
- 使い切った電池はすぐに器具から取り出す。
- 電池を破棄する場合、テープなどで絶縁する。
- 液が体についたときは、水でよく洗い流す。
- 液が目に入ったときは失明のおそれがあります。
  目をこすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、医師に相談する。
- 万一液漏れが起こったら、販売店にご相談ください。

⚠注意

水漏れの原因に
なります。

禁止

■ **本体・便座・便ふたにかたいものを落とさない**
便座の変形・破損の原因になります。

■ **給水ホースや排水管などに力を加えない**

■ **給水ホースやナットに洗剤、薬品、芳香剤などをかけない**

■ **ホースは故意に折り曲げない**

■ **ホースがキズついたり、ふくれたりしたまま使用しない**

■ **便器に熱湯（約80℃以上）をかけない**

■ **水面から便器内部にホースやかたいものなどを挿入しない**

禁止

■ **酸・アルカリ性の洗剤、重曹を含む洗剤を使用しない**

■ **アルコール（エタノール、イソプロピルアルコールなど）を含む洗剤・消臭剤・滴下するタイプの消臭液・トイレ掃除用ペーパー※を使用しない**
※花王製トイレクイックルは、ご使用いただけます。（弊社試験により確認済み）

■ **オレンジオイルを含む洗剤・柑橘系の香りを有する洗剤を使用しない**

■ **重曹・シンナー・ベンジン・アルコール・その他薬品などを使用しない**
商品が割れてけがをしたり、製品内部が露出し、感電の原因になります。

■ **掃除の際に、電源コードを屈曲させない**
コード内の芯線が断線し、異常発熱や発煙の危険があります。

禁止

■ **本体がガタついたまま使用しない**
水漏れや破損、転倒によるけがの原因になります。

■ **便ふたや本体の上に重い物や割れ物を置かない**
落下破損によるけがや水漏れの原因になります。

■ **便ふたに、もたれかからない**
破損によるけがの原因になります。

■ **便器に汚物・トイレットペーパー以外のもの（ナプキンなど）は流さない**
一度に大量のトイレットペーパーを流さない
便器を詰まらせる原因になります。

■ **万一便器が詰まった場合は続けて洗浄操作しない**
便器から汚水があふれる原因になります。

■ **本体にヒーターなどを近づけすぎない**
便器の変形・破損による、けがや水漏れ・火災の原因になります。
特に、ハロゲンヒータータイプの暖房器具は、便器から1 m以上離してご使用ください。

■ **便器にタバコを捨てない**
便器が破損してけがをしたり、火災の原因になります。

■ **開口部（特に乾燥吹出口やスピーカー）から指や物を入れない**
感電、やけど、火災の原因になります。

■ **ノズル除菌クリーニング中はノズルに触れない**
やけどの原因になります。

⚠注意

凍結すると、配管、本体内部が破損して水漏れの原因になります。

禁 止

■ **凍結防止ヒーターを使用する場合は8時間切スイッチは使用しない**
便ふた部の結露で床をぬらす原因になります。
凍結防止ヒーターを使用して便ふたに結露が発生する場合は、便ふたを常時開にしてご使用ください。(設定方法は45ページ参照)

必ず守る

■ **便座、便ふた開閉時、指などをはさまないように注意する**
はさまれるとけがをする場合があります。

■ **ストレーナふたはしっかりと締めつける**
しっかりと締めつけないと水漏れの原因になります。

必ず守る

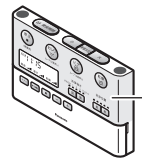
■ **凍結予防するために水抜きをし、凍結防止ヒータープラグをコンセントに差し込む(寒冷地仕様のみ、39ページ参照)**
凍結すると配管、本体内部が破損して水漏れの原因になります。

■ **寒冷地以外の地域でも、冬場周囲温度が0 ℃以下になる場合は、施工業者に依頼して屋外配管・露出配管に凍結防止ヒーターを取り付けるなどの適切な凍結予防対策を実施する**
凍結すると機器や配管が破損したり水漏れする原因になります。

各部のなまえ

※説明書内のイラストは、参考のため
すべての機能を表示しています。

本体



リモコン

品番表示位置
本体右側にも表示しています。

着座スイッチ（内蔵）

アース線

サイドカバー上

暖房便座

電源プラグ

温風吹出口

便器洗浄面

脱臭吸込口

止水栓

洗浄ノズル

洗剤タンクカバー
24ページ

スピーカー（右/左）
（CH1201のみ）

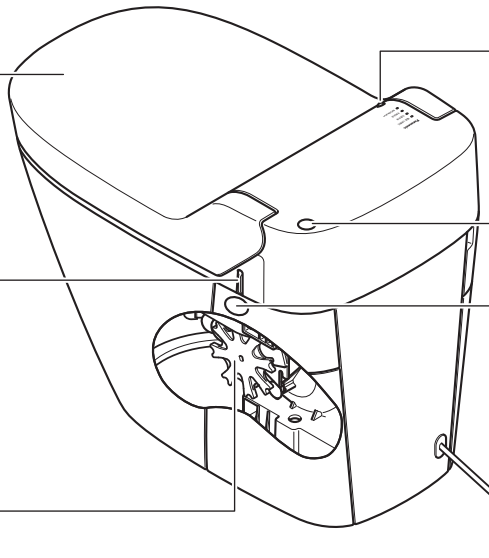
サイドカバー下

便器照明（右/左）
（CH1201のみ）

便　器

便器照明
（CH1201のみ）

※洗浄ノズルは説明のために、
引き出した状態で表しています。



便ふた

人体検知センサー

リモコン受信部

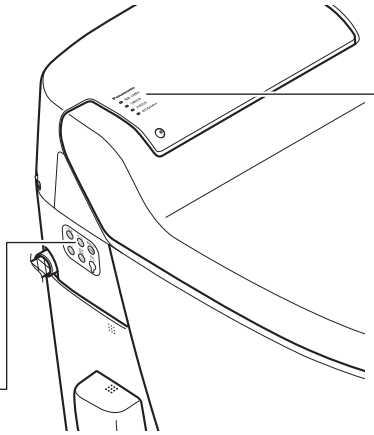
脱臭フィルター

品番表示位置

凍結防止
ヒーターコード
（約1m）
（寒冷地仕様のみ）

停電用ハンドル
42ページ

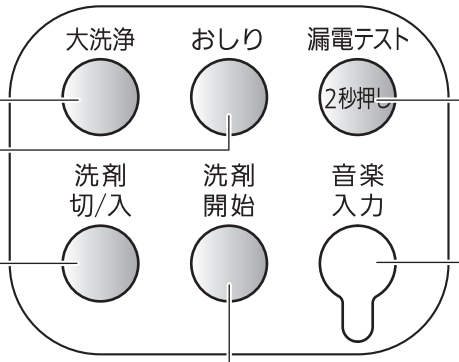
表示とスイッチ



本体表示部

Panasonic	Panasonic
○ 電源/8時間切	○ 電源
○ 自動洗浄	○ 自動洗浄
○ 洗剤洗浄	○ 洗剤洗浄
○ ECONAVI	○ 8時間切
(CH1201、CH1202の場合)	(CH1203の場合)

本体サブスイッチ



便器洗浄スイッチ

便器大洗浄を行います。
リモコンが使用できない場合に操作します。

おしり洗浄スイッチ

おしり洗浄および停止を行います。
リモコンが使用できない場合に操作します。
洗浄強さは、3段階中の2(中)です。

洗剤入/切スイッチ

洗剤を入れるパターンを選択できます。

22ページ

漏電テスト

漏電検知回路が正常に機能しているかのテストを行います。

47ページ

音楽外部入力端子

ポータブル再生機を接続し音楽を聴くことができます。(CH1201のみ)

27ページ

洗剤開始スイッチ

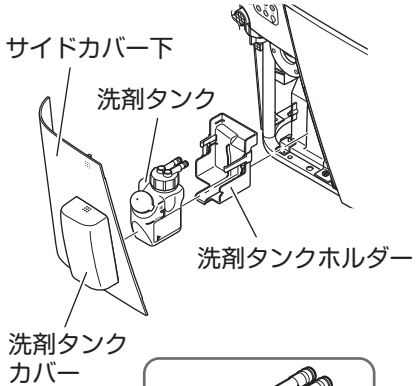
洗剤タンクに洗剤を補充した時に操作します。

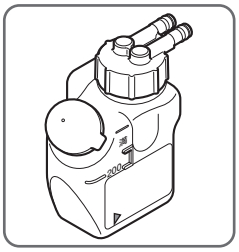
25ページ

主要部品

洗剤タンク

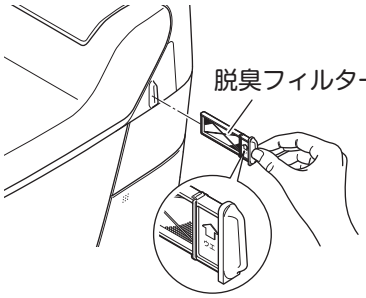
便器洗浄の洗剤の投入・補充
…24ページ参照

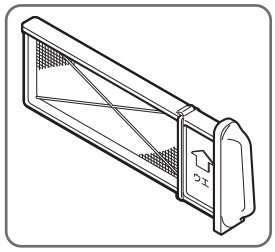




脱臭フィルター

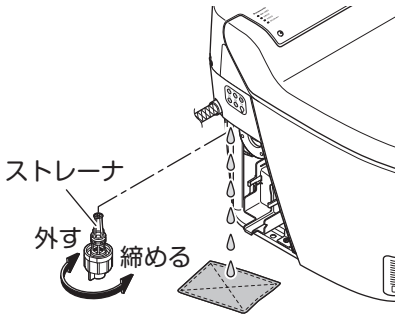
脱臭フィルターの掃除
…34ページ参照

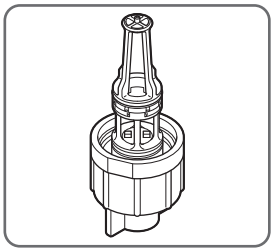




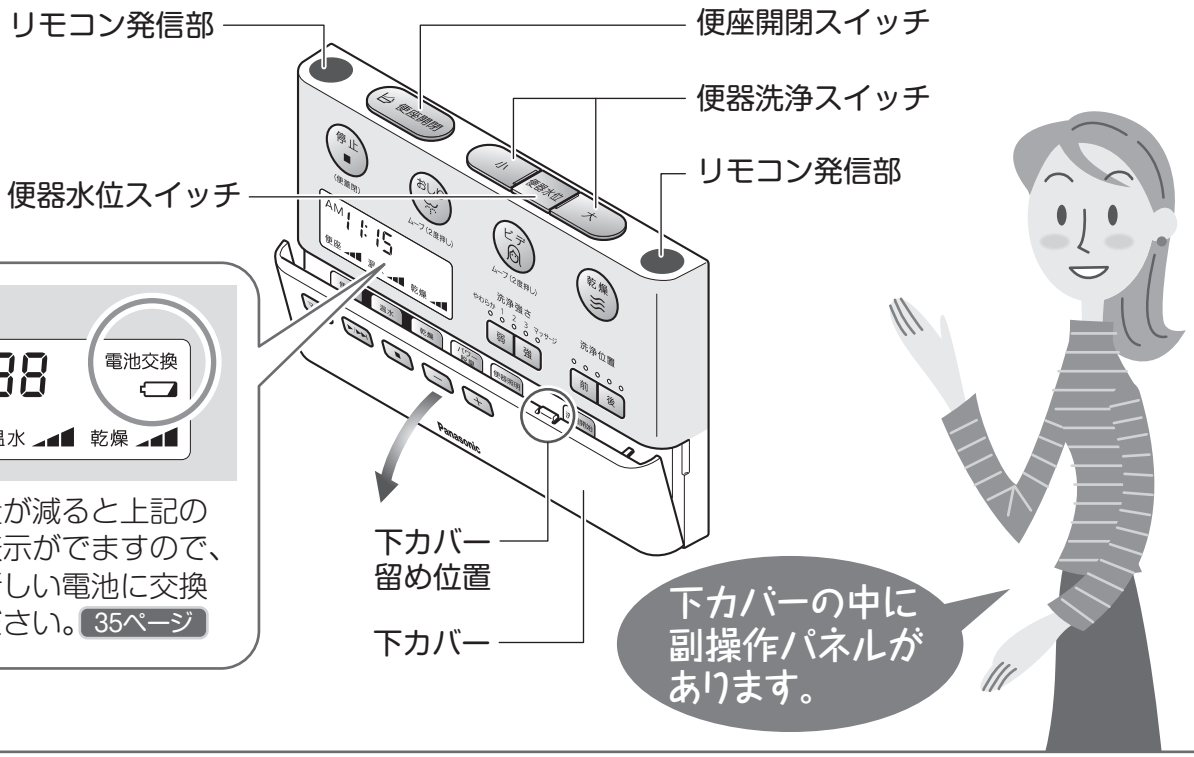
ストレーナ(ごみ取りフィルター)

ごみ取りフィルターの掃除
…40ページ参照

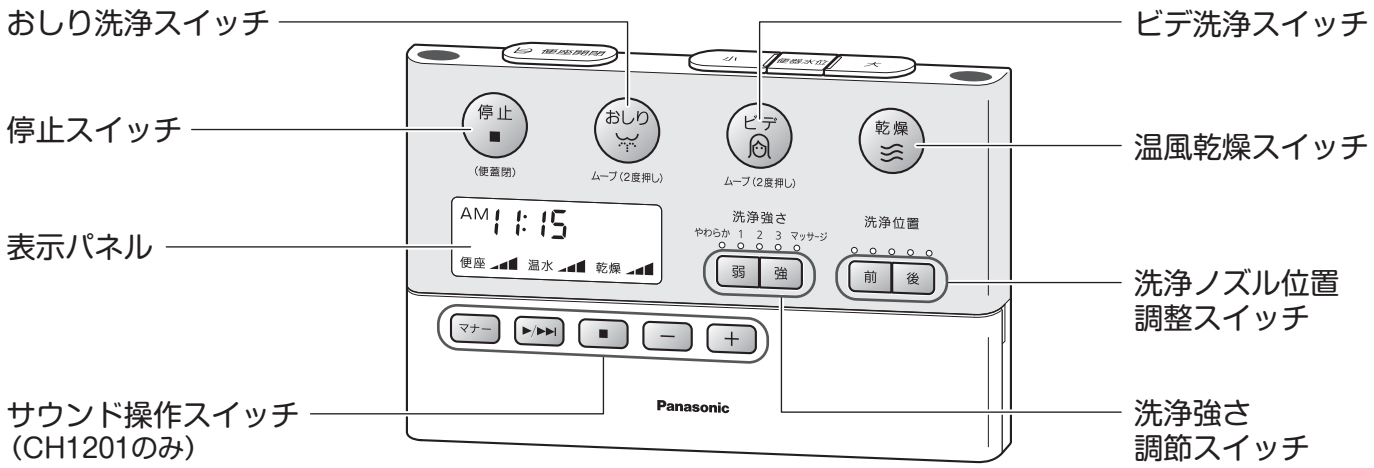




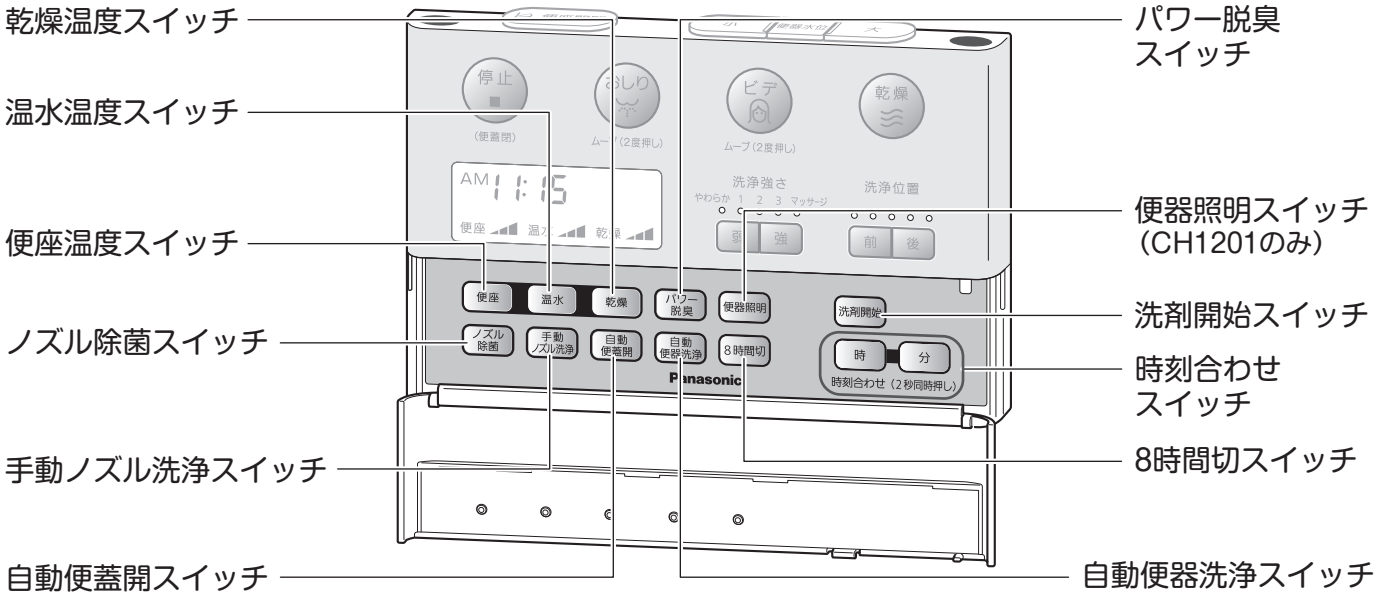
リモコン



主操作パネル



副操作パネル (下カバーを開けたところ)



知っておいていただきたいこと

全般

節水・静音に優れたターントラップ洗浄方式

- トラップが上下に可動することで、汚物を排出します。従来の便器と比べ、節水、静音性能が優れています。また、スパイラル水流による旋回流の力で、ボウル面の汚れも強力に取り除きます。

便器洗浄水量

- 出荷時の洗浄水量は、大:約5.7 L/回、小:約4.5 L/回です。(動水圧0.098 MPa時)
- 一部の都市では使用条件が決められているところもありますので、下水道局などの指示に従い、増量の必要がある場合は増量モードに設定してご使用ください。(22ページ参照)

下記のような場合には、リモコンが作動しにくいことがあります。

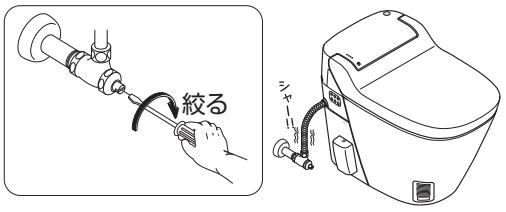
- リモコン受信部・発信部に直射日光が当たっている。
- インバータ照明を使用している。
- リモコン受信部・発信部の上方に棚などの障害物がある。
- 本体の上に、トイレットペーパーなどの物を置いている。

これらの場合は、直射日光が当たらないようにカーテンを使用したり、障害物を取り除くなどの工夫をしてからご使用ください。

- 黒壁・黒天井ではリモコンが動作しないことがあります。受光部に向けて操作してください。

給水ホースが振動したら

- 洗浄中、給水ホースが振動したり、給水音が大きい場合があります。これは水道水圧が高いことによるもので、故障ではありません。この場合止水栓を絞ってください。(ただし止水栓を絞りすぎて洗浄性能が不十分とならないように注意してください。)



停電・断水時の洗浄のしかた

- 停電時や断水時での操作方法は、42ページ「停電・断水の時の便器洗浄のしかた」をご参照ください。

0 ℃以下は、凍結防止を実施してください

- 使用温度範囲は、0〜40 ℃です。トイレルーム内が0 ℃以下になる場合は、凍結防止(39ページ参照)を実施してください。

水道水圧がたりないと便器洗浄水の勢いが弱くなります

- 使用水道圧(動水圧)範囲は0.069〜0.735 MPaです。また、0.098 MPa以下では、おしり・ビデの洗浄水量が少なくなります。
- 手洗い器をセットでご使用の場合の使用水道圧(動水圧)範囲は0.098〜0.735 MPaです。

センサー付き照明が点灯したとき

- トイレルームにセンサー付き照明を使用している場合、センサー付き照明の点灯時間の設定によっては、便座や便ふたが自動で閉じる際に、センサー付き照明器具が点灯します。
  その場合は、センサー付き照明の点灯時間を6分以上に設定してください。

温水洗浄便座

便座カバー、便ふたカバーは使用できません

- 使用すると、便座便ふた開閉機能や節電機能が正常に働かない場合や、故障する場合があります。

便器と温水洗浄便座はセット商品です

- 温水洗浄便座は専用部品です。市販の温水洗浄便座と組み合わせることはできません。

温水洗浄便座について

- 便座は瞬間暖房便座を採用しており、人体検知センサーで人を検知してから便座を数秒であたためます。(CH1201、CH1202のみ)
  座ってすぐは便座が熱く感じる場合があります。
- 着座すると低温やけど防止のために、便座の温度がさがり、便座が冷たくなったように感じる場合があります。(CH1201、CH1202のみ)
- 着座してすぐにおしり・ビデ洗浄すると暖房便座の電源が切れて、便座が冷たくなったと感じる場合があります。(CH1201、CH1202のみ)
- 便座はアルミを使用しており、表面を塗装しています。かたいものを押しつけると、便座が変形したり、塗装がはがれる場合があります。(CH1201、CH1202のみ)

おしり・ビデ洗浄について

- 局部周辺に付着した汚物や汚れを洗い流す機能です。
- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。
  ※常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 局部の治療・医療行為を受けているかたは、使用については、医師の指示を守ってください。

便器

洗剤洗浄スイッチは常に入れておく

- 便器の洗浄効果を保つため、洗剤洗浄を「入」にした状態で、ご使用いただくことをお勧めします。洗剤投入パターンの設定については、22ページをご参照ください。
- 洗浄後に便器の封水を確保するために、配管内部の水が若干あふれる（オーバーフローする）仕組みになっており、その際に排水管で音（ピタ、ピチャなどの音）が発生する場合があります。故障ではありません。

座る位置はなるべく深く後ろへ

- 便座面が広いため、なるべく深く腰かけてご使用されることをお勧めします。
- 背筋を伸ばし便座の後ろよりに着座してください。前よりの座り方などでは、便座後部やご使用されている方に、おしり・ビデ洗浄水が飛び散りやすくなります。
- ご使用されている方に、便器のたまり水や小便が跳ね返る場合があります。
  水の跳ね返りが気になる場合は、トイレットペーパーを水面に浮かべて、跳ね返りがやわらぐよう、クッション代わりにご使用ください。
  また、水位を下げてご使用いただくこともできます。（23ページ参照）

男性も座って小便をしましょう

- 立小便をする場合、小便が跳ねて、便器外へ飛び出すことがあります。水跳ねを軽減させるため、男性も座って小用を足すことをお勧めします。

他の水廻り商品と同時に使用された場合

・シャワーなど他の水廻り商品と同時に使用された場合、洗浄水の水流が弱くなり、便器に汚物が残る場合があります。

直射日光を当てない

・直射日光が商品に常時当たる位置への設置はお避けください。
商品が変色したり劣化したりするおそれがあります。

長期間使用しないとき

7日以上　水抜き作業を実施してください。（41ページ参照）

1か月以上　洗剤タンクの水洗いと本体内水循環をしてください。（38ページ参照）

この作業をしないと、動作不良の原因になります。

サイドカバー下を取り外したまま使用しない

・取り外したまま使用すると、動作不良を起こす場合があります。

アームレスト

アームレストについて

- 使用しないとき、じゃまにならないように、はね上げることができます。
- 車いすをご利用の方や介助が必要な方向けではありません。
  このような方は、専用の補助具をお使いください。
- 小便や汚水がついた場合は、よく絞った布できれいにふき取ってください。さび、汚れの原因となります。

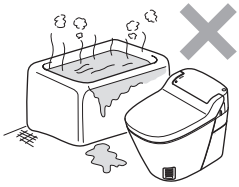
これは故障ではありません

- 人体検知センサーは、赤外線検知方式のため、室温が30 ℃以上を超えると誤検知して便ふたが自動で開かなかったり、不在時に勝手に開いたりすることがあります。
  トイレルームの窓や戸を開けて換気するか、自動便ふた開を解除し、リモコンで開閉操作を行ってください。
- おしり・ビデ洗浄中、本体部裏側のノズル根元付近から水がでます。これは構造上必要なもので、故障ではありません。
- おしり・ビデ洗浄・乾燥は2分以上連続使用すると、タイマーがはたらいて自動的に停止します。続けてご使用になりたい時は再度スイッチを押してください。
- おしり・ビデ洗浄中に立ち上がると、数秒間洗浄水が出たままになります。必ず（停止）を押してから立ち上がってください。
- 他の蛇口を開いたり便器洗浄中には、水圧が下がり、一時的に洗浄強さが弱くなることがあります。
- 冬場など水温が極端に低い場合、おしり・ビデ洗浄の洗浄水が所定の温水温度とならない場合があります。
- 水温が低いと、おしり・ビデ洗浄の洗浄水が出るまでの時間が長くなることがあります。
- 水質、室温、水道圧の変動により泡立ちや泡の残りが変わる場合があります。
  （洗浄性能には影響しません。）
- 室温や温度などの条件で便器や、便ふた内が結露する場合があります。
  その場合は、トイレルーム内の換気が必要となります。

ご使用前の準備

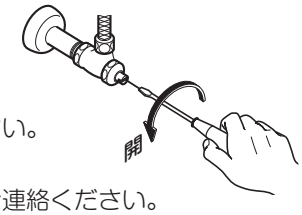
1 設置場所の確認

バスルーム内など湿気の多い
場所を避けて設置してください。
感電や火災の原因になります。



2 便器本体への給水準備

止水栓を開いてください。

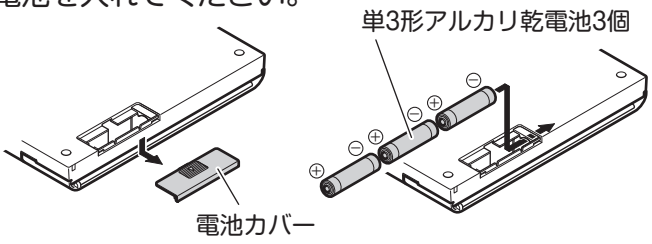


●止水栓は開いていますか。
閉じている場合は開いてください。

●水漏れはありませんか。
もし水漏れがあれば施工店にご連絡ください。

3 リモコンに電池を入れる

電池を入れてください。



●単3形アルカリ乾電池を3個ご使用ください。

●電池の ⊕⊖ を正しく入れてください。

●電池寿命は約1年です。交換するときは3個とも
新しい単3形アルカリ乾電池に交換してください。

●長期間使用しないときは電池を取り出してください。

⚠警告

禁止

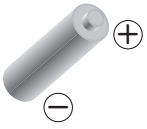
電池は誤った使い方をしない

・金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち込んだり保管しない。
・新・旧電池や違う種類の電池を一緒に使用しない。
・加熱、分解したり、水、火の中に入れたりしない。
・被覆のはがれた電池は使わない。
・万一液漏れが起こったら、販売店にご相談ください。

取り扱いを誤ると、電池の液漏れにより火災や周囲汚損の原因になります。

必ず守る

電池は正しく取り扱う



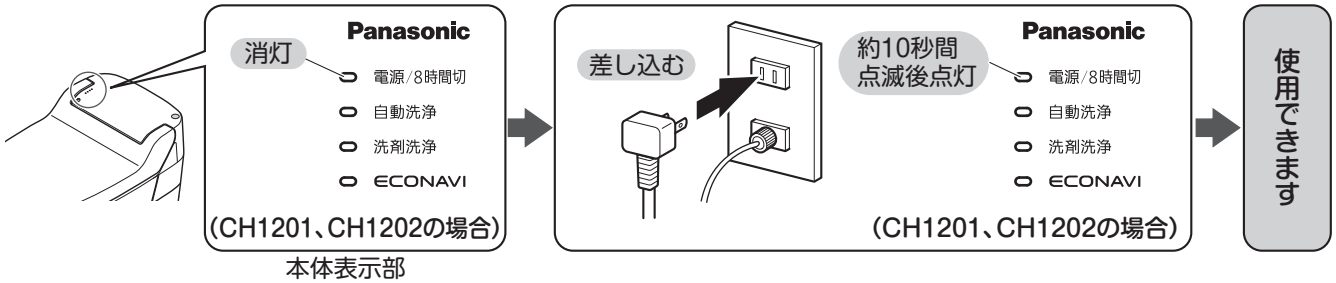
・⊕⊖は正しく入れる。
・長期間使用しないときは取り出しておく。
・必ず指定の電池を使用する。
・乳幼児の手の届かないところにおく。
万一飲み込んだ場合は、すぐ医師に相談する。
・使い切った電池はすぐに器具から取り出す。
・電池を破棄する場合、テープなどで絶縁する。
・液が体についたときは、水でよく洗い流す。
・液が目に入ったときは失明のおそれがあります。
目をこすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、医師に相談する。

取り扱いを誤ると、電池の液漏れにより火災や周囲汚損の原因になります。
万一液漏れが起こったら、販売店にご相談ください。

4 便器本体への通電

電源プラグをコンセントにしっかり差し込んで
ください。
本体表示部の電源ランプが約10秒間点滅します。

●この10秒間は全ての操作を受け付けません。



本体表示部

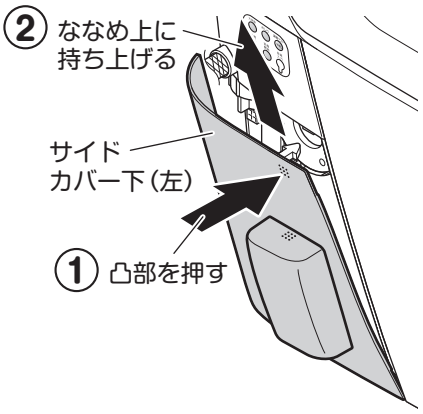
5 洗剤タンクの確認

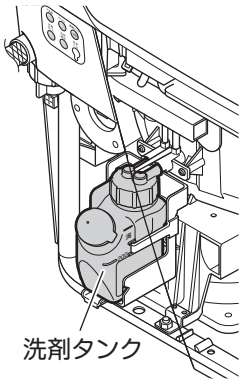
向かって左側のサイドカバー下を外して
洗剤タンクの状態を確認してください。

洗剤が入っているか 入っていなければ洗剤を補充する
(24ページ参照)

洗剤タンクが正規の位置に取り付けられているか 取り付け位置を確認する
(37ページ参照)

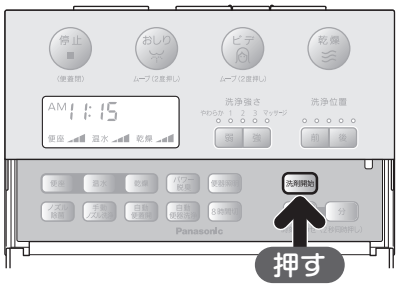
確認後サイドカバー下を取り付けてください。
(38ページ参照)

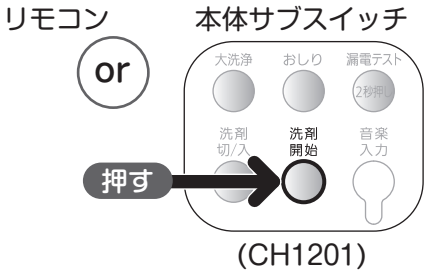




6 洗剤開始スイッチを押す

本体サブスイッチの 洗剤開始 または
リモコンの 洗剤開始 を押す。
(約30秒後「ピー」と鳴ります。)

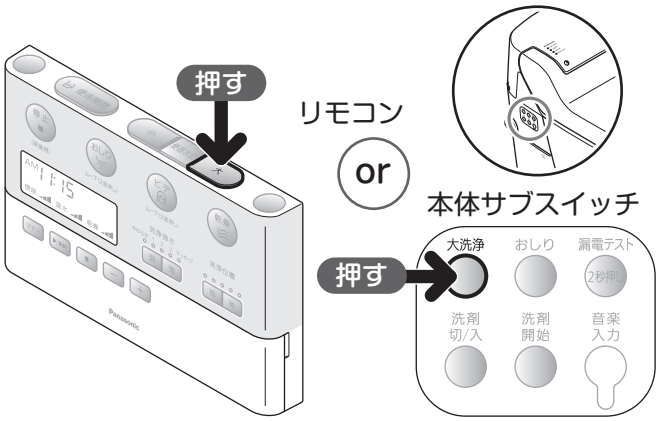




(CH1201)

7 便器洗浄面への給水方法

本体サブスイッチの 大洗浄 またはリモコンの
便器洗浄 大 を押すと、便器洗浄面に
給水しはじめ、自動的に停止します。



(CH1201)

8 各設定の確認と設定変更

出荷時の設定は、16ページのようになっています。
お好みの設定にしてお使いください。

●設定の記憶
電源プラグを抜いても、出荷状態に戻らず、お客様が設定した状態を記憶しています。
停電の場合も同様です。

9 リモコンを現在時刻に合わせる

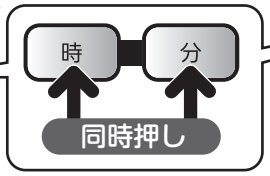
現在時刻の合わせ方

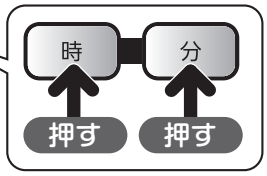
1 乾電池を入れると時計は PM 12:00 を表示します。

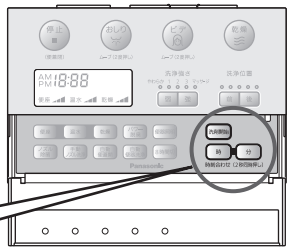
2 時 + 分 スイッチを2秒間同時押しする。
※時刻表示が、約1分間点滅します。

3 時 + 分 スイッチで現在時刻の時間と分を
それぞれ合わせます。

4 洗剤開始 を押すと、現在表示が点滅から点灯に変わり、
時計が動き始めます。







リモコン

快適設定機能

生活スタイルに応じて変えられる
便利機能です。

便ふた部

自動便ふた開（全機種） 17ページ参照

人が近づくと便ふたが自動で開きます。
●出荷時の設定は「入」

便座部

便座温度（全機種） 18ページ参照

便座温度を「切」、「低め」、「ふつう」、「高め」から選択できます。
●出荷時の設定は「ふつう（約36 ℃）」

便器部

自動便器洗浄（全機種） 21ページ参照

便器から立ち上がると約10秒後、自動的に便器を洗浄します。
●出荷時の設定は「入」

洗剤投入パターン（全機種） 22ページ参照

洗剤を含んだ洗浄を「大洗浄時のみ」、「大小洗浄時」、「しない」から選びます。
●出荷時の設定は「大洗浄時のみ入」

洗剤投入量（全機種） 22ページ参照

洗剤の量を、「ふつう」、「多め」、「少なめ」から選べます。
●出荷時の設定は「ふつう」

脱臭

パワー脱臭（全機種） 20ページ参照

脱臭の風量をオート脱臭の約1.5倍にアップしてにおいを強力に吸収します。
●出荷時の設定は「解除」

乾燥

乾燥温度（全機種） 20ページ参照

温風乾燥の温度を「低め」、「ふつう」、「高め」から選択できます。
●出荷時の設定は「ふつう（40 ℃）」

洗浄ノズル

洗浄強さ（全機種） 19ページ参照

洗浄強さの調整ができます。
●出荷時の設定は「2」

洗浄位置（全機種） 19ページ参照

ノズル位置を前後5段階から調整できます。
●出荷時の設定は「5段階の中間」

温水温度（全機種） 19ページ参照

温水温度を「切」、「低め」、「ふつう」、「高め」から選択できます。
●出荷時の設定は「ふつう（38 ℃）」

サウンド

自動再生（CH1201のみ） 27ページ参照

着座すると自動で3Dサウンドが再生し、人がいなくなってから約1分後に停止します。
●出荷時の設定は「入」

ランダム再生（CH1201のみ） 27ページ参照

3Dサウンドの再生が1曲終わると次の曲をランダムに選曲して再生します。
●出荷時の設定は「切」

音量レベル（CH1201のみ） 26ページ参照

3Dサウンドの音量を10段階から調整できます。
●出荷時の設定は「5」

その他

便器照明（CH1201のみ） 28ページ参照

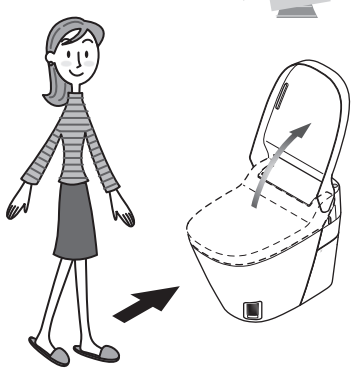
人が近づくと足もとと便器洗浄面内の照明が自動で点灯します。
●出荷時の設定は「入」

8時間切（全機種） 28ページ参照

就寝時や長時間外出するときなど、暖房便座を8時間「切」にし無駄な電気をセーブします。
●出荷時の設定は「切」

使いかた/便ふた・便座の開閉

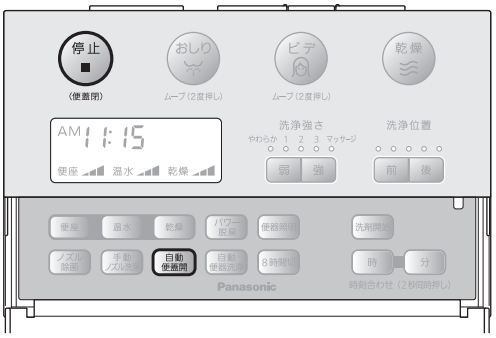
自動便ふた開



1 トイレに入ると便ふたが自動的に開きます

●人が近づくと、人体検知センサーがはたらき、便ふたが自動で開きます。
（便座は自動では開きません）
※自動便ふた開が「切」の場合は、自動で開きません。

●人体検知センサーは便座先端より正面距離約５ mまで検知します。
（室温によって検知距離が変わります。）



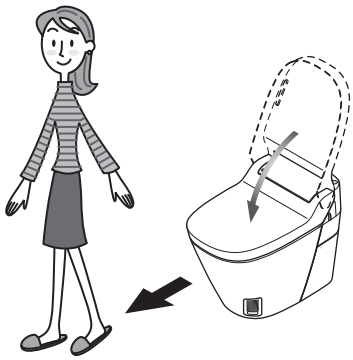
2 便ふたの閉じ方

●便ふたのみ開いていた場合、約3分後に自動で便ふたが閉じます。

●便座・便ふたが開いていた場合、約５分後に自動で便座と便ふたが閉じます。

停止 ■（便蓋閉） を押すと、便ふたが閉じます。

ご注意
便ふた、便座の開閉中には無理な力を加えない。
破損の原因になります。



設定調整 自動便ふた開の設定

●出荷時の設定は「入」になっています。

自動便蓋開 を押すと、ブザー音が「ピー」と鳴り、自動便ふた開が解除されます。

再度 自動便蓋開 を押すと、ブザー音が「ピッ」と鳴り、自動便ふた開が設定されます。

スイッチで便座開閉

便座開閉 を押すと、便座が開きます。

便ふたが閉じていた場合は、便ふたが開いてから便座が開きます。

再度 便座開閉 を押すと、便座のみ閉じます。

●スイッチで便ふたのみ開けたい場合。

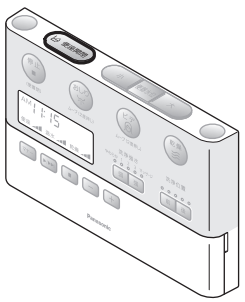
便座開閉 を2度押しする。

人体検知センサーについて

●電源プラグを差し込んだ時や、自動開閉予約を設定した直後は、約１分間、人体検知センサーははたらきません。
急に便ふたが開くことがないようにするためです。

●便ふたをリモコンや手で閉めた場合も、そのあと約１分間は、人体検知センサーははたらきません。
トイレから出るときに、閉めたふたが開いてしまわないようにするためです。

●室温が30 ℃を越えると誤検知して、便ふたが自動で開かなかったり、不在時に勝手に開いたりすることがあります。
トイレルームの窓や戸を開けて換気するか、自動便ふた開を解除し、リモコンで開閉操作を行ってください。



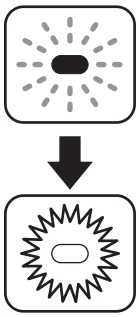
使いかた/便座の暖房 瞬間暖房便座 CH1201・CH1202のみ

1 トイレに入ると便座を自動で温めます

●トイレに人が入ると人体検知センサーが検知し、同時に便座を温めます。

人がいないときは、便座を温めないので節電になります。

（トイレを使用していないときでも室温を自動で検知し、便座が冷えすぎないように自動で約20 ℃にコントロールしています。）



●ECO NAVIランプ点滅
入室を検知すると、便座の温めを開始し、ECO NAVIランプが点滅します。

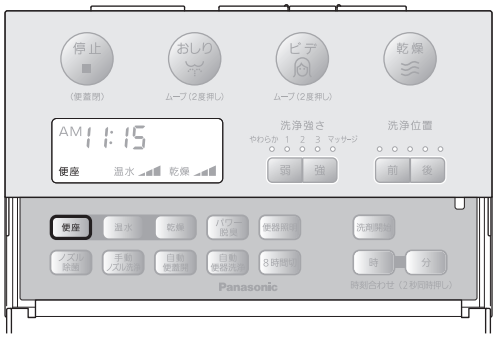
●ECO NAVIランプ点灯
便座温度が約30 ℃になると、ECO NAVIランプが点灯に変わります。
その後数秒で、設定した便座温度（「低め」、「ふつう」、「高め」）になります。

●冬場など室温が低いときは、便座が約30 ℃になるまで約６秒かかります。
ECO NAVIランプが点灯に変わったことを確認してお座りください。

2 暖房便座をOFFにする

便座

便座 が「切」のときは、瞬間暖房便座ははたらきません。



設定調整 便座温度の設定

●出荷時の設定は「ふつう（約36 ℃）」になっています。

便座 を押すごとに便座温度設定が切り替わります。

切 → 低め（約32 ℃）便座 → ふつう（約36 ℃）便座 → 高め（約40 ℃）便座 → 切

※着座後は低温やけど防止のため、温度が下がります。

〈CH1203の場合〉
低め：約34 ℃　ふつう：約36 ℃　高め：約40 ℃

お知らせ

●便座が開いているときは、便座はあたためられません。
・便座を閉めると約6秒であたたまります。

●便座の温感
・便座はアルミを使用しているため、樹脂製の便座と比べると温感が違います。（CH1201・CH1202のみ）
便座 「切」や停電時などは、便座が冷たく感じる場合があります。
・便座の温度は、便座側面などの位置によって、温度差があります。

●約20 ℃にコントロール
・便座 の設定が「高め」「ふつう」「低め」のときは、トイレを使用していないときでも室温を自動で検知し、便座が冷えすぎないように自動で約20 ℃にコントロールしています。
・8時間切を設定している場合は、約20 ℃にコントロールされていません。室温が低い場合、あたたまるまでに約6秒かかります。

●便座カバー、便ふたカバーは使用できません
・使用すると、便座便ふた開閉機能や節電機能が正常に発揮できない場合があります。

●温感の変化
・瞬間暖房便座は、座ってすぐは便座が熱く感じたり、一部が冷たく感じる場合があります。
・着座してすぐにおしり・ビデ洗浄すると暖房便座の電源が切れて、便座が冷たくなったと感じる場合があります。

使いかた/おしり・ビデ洗浄

1 おしり・ビデ洗浄

おしり（ムーブ（2度押し）） ビデ（ムーブ（2度押し）） のいずれかを押し、洗浄する。

●温水が出るまで約７秒かかります。

※水道水の温度が低い場合、温水が出るまで時間がかかることがあります。

停止 を押すと、停止します。

※おしり・ビデの洗浄は、２分間連続使用すると、自動的に停止します。
洗浄強さのランプも２分で消灯します。

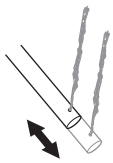
2 洗浄強さ・洗い方の選択

お好みに合わせていろいろな洗いかたができます。
おしり洗浄時、洗浄強さ「2」、「3」では、水と空気を混合した洗浄水により、ボリューム感のある洗浄を行います。
●出荷時の設定は「2」になっています。

①広範囲の洗浄に

おしり（ムーブ（2度押し）） を２度押しするとおしりムーブになります。

●ノズルが自動で前後に動きます。



ビデ（ムーブ（2度押し）） を２度押しするとビデムーブになります。

●ノズルが自動で前後に動きます。

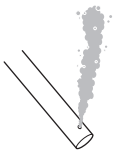
• 次回に使用するときは、前回に設定した洗浄強さになります。

②下痢のとき

「やわらか」を設定します。

●やわらかな水流で洗浄します。

洗浄強さ
やわらか 1 2 3 マッサージ
弱 強

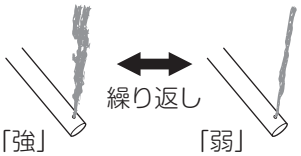


③便秘のとき

「マッサージ」を設定します。

●洗浄強さを強から弱に自動的に繰り返し、おしりを心地よく刺激します。

洗浄強さ
やわらか 1 2 3 マッサージ
弱 強



設定調整 温水温度の調整

●出荷時の設定は「ふつう（約38 ℃）」になっています。

温水 を押すごとに、温水温度が切り替わります。

※冬場など、水温が極端に低い場合、温水温度が所定の温度より低くなる場合があります。

切（水温） → 低め（約36 ℃） → ふつう（約38 ℃） → 高め（約40 ℃）

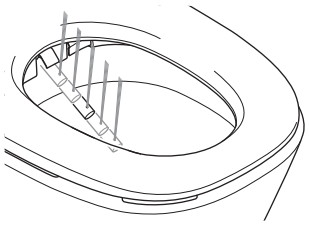
設定調整 ノズル位置の調整

●おしり・ビデ洗浄中に、ノズル位置の調整ができます。
●出荷時の設定は「5段階のうち中間」になっています。

前 または 後 を押すと、それぞれの方向にノズルが移動し、お好みの位置に調整できます。

●ノズル位置を５段階で表示（ランプ点灯）
ランプは２分で消灯。

洗浄位置
前 後



●次に使用するときは、前回に設定した洗浄位置になります。

※便座面が広いため、なるべく深く腰掛けてご使用されることをお勧めします。
（おしり・ビデ洗浄水が適切な個所に当たらず便座後部などに飛び散りやすくなります。）

使いかた/オート脱臭と乾燥

オート脱臭

●いやな臭いを自動的に脱臭します。

1 着座すると脱臭します。
2 立ち上がると更に強力に脱臭（パワー脱臭）します。
3 1分後に停止します。

設定 調整 強力に脱臭（パワー脱臭）したいとき

●着座中、[パワー脱臭]を押すと約1.5倍の風量で脱臭します。

設定 [パワー脱臭]を押す。
- ブザー音が「ピッ」と鳴ります。

解除 [パワー脱臭]を押す。
- ブザー音が「ピー」と鳴ります。

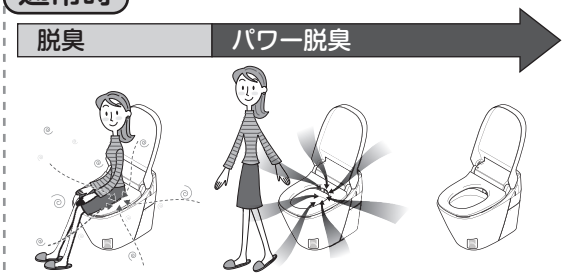
※次に使用するときは、前回に設定された脱臭となります。

設定 調整 オート脱臭の解除と再設定

解除 [便座]と[パワー脱臭]を同時に2秒押す。
- ブザー音が「ピー」と鳴ります。

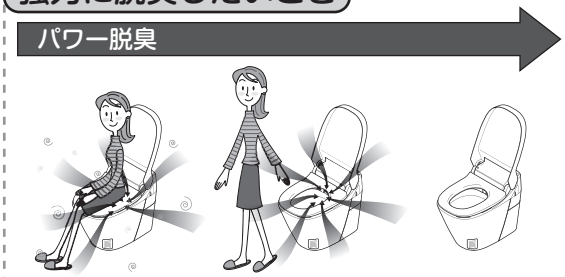
再設定 [便座]と[パワー脱臭]を同時に2秒押す。
- ブザー音が「ピッ」と鳴ります。

通常時



①着座すると脱臭開始　②立ち上がると更に強力に脱臭　③1分後脱臭を停止

強力に脱臭したいとき



①着座し[パワー脱臭]を押すと強力に脱臭開始　②立ち上がるとパワー脱臭を継続　③1分後脱臭を停止

乾燥

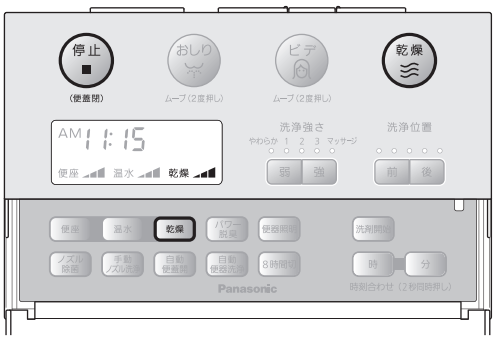
1 乾燥機能の操作

[乾燥]を押すと、温風で乾燥します。

●乾燥前にトイレットペーパーで軽く水滴を取ると早く乾きます。

2 乾燥機能の止めかた

[停止]を押すと、停止します。



設定 調整 乾燥温度の設定

●出荷時の設定は「ふつう（約40 ℃）」になっています。

[乾燥]を押すごとに乾燥温度が切り替わります。

→ 低め（約20 ℃）乾燥 → ふつう（約40 ℃）乾燥 → 高め（約60 ℃）乾燥 →

使いかた/便器洗浄

●便器洗浄には、次の方法があります。

便器洗浄
- 自動便器洗浄　トイレご使用ごとに、立ち上がってから10秒後に、自動で便器洗浄します。
- 手動で便器洗浄　リモコン操作で便器洗浄します。

自動お掃除機能　24時間以上使用しない場合、自動的に便器洗浄します。

自動便器洗浄

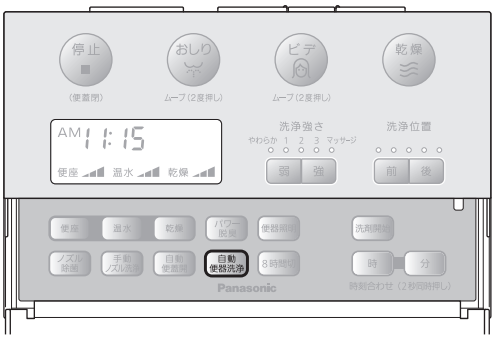
●トイレご使用ごとに、立ち上がってから約10秒後に、自動で便器洗浄します。

●出荷時の設定は「入」になっています。

解除 自動便器洗浄 を押す。
- 自動洗浄ランプが消灯します。

設定 自動便器洗浄 を押す。
- 自動洗浄ランプが点灯します。

●着座時間により、大洗浄か小洗浄を自動判断します。
- 大洗浄……着座時間50秒を超過
- 小洗浄……着座時間50秒以下



本体表示部

Panasonic	Panasonic
電源/8時間切	電源
自動洗浄	自動洗浄
洗剤洗浄	洗剤洗浄
ECONAVI	8時間切
(CH1201、CH1202の場合)	(CH1203の場合)

手動で便器洗浄

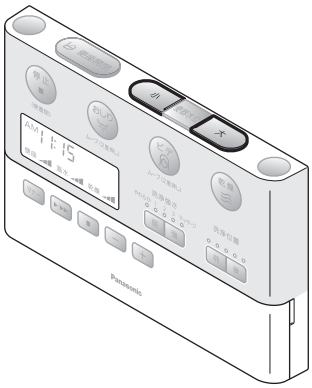
●リモコンで手動で便器洗浄することができます。

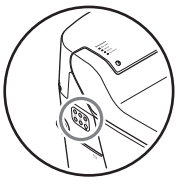
大 を押すと、便器大洗浄を行います。

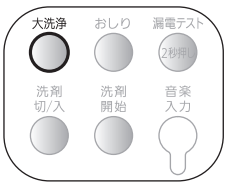
小 を押すと、便器小洗浄を行います。

※小洗浄の目安はトイレットペーパー3 mまでです。(シングルまたはダブル)

●本体サブスイッチ 大洗浄 でも大洗浄することができます。





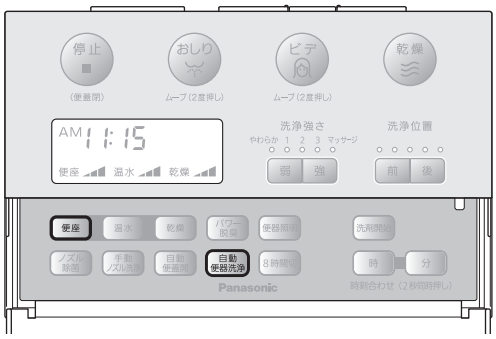


本体サブスイッチ
(CH1201)

設定調整 洗浄水量を増やしたいとき(増量モードの設定)

設定 便座 と 自動便器洗浄 を同時に２秒押す。

- ブザー音が「ピッ」と鳴ります。



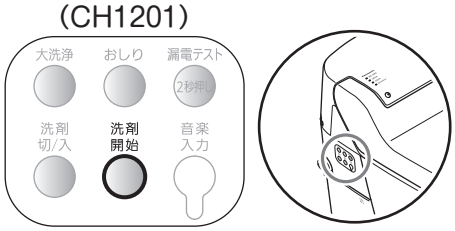
解除 ①電源コードを抜いて20秒待つ。

②本体サブスイッチの 洗剤開始 を押しながら、電源コードをコンセントに差し込む。

③ブザー音が約2秒後に「ピッ」、約5秒後に「ピーッ」と鳴れば5.7 Lモードへ。

※②～③の間 洗剤開始 は、押したままにする。

本体サブスイッチ
(CH1201)



●出荷時の洗浄水量(動水圧 0.098 MPa時)

- 大洗浄・・・・約5.7 L/回
- 小洗浄・・・・約4.5 L/回

●増量モードの洗浄水量

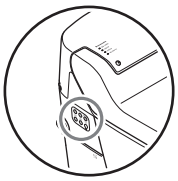
- 大洗浄・・・・約10 L/回
- 小洗浄・・・・約4.5 L/回

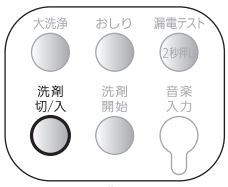
※一部の都市では使用条件が決められているところもありますので、下水道局などの指示に従い、増量モードに設定してください。

設定調整 洗剤投入パターンの設定

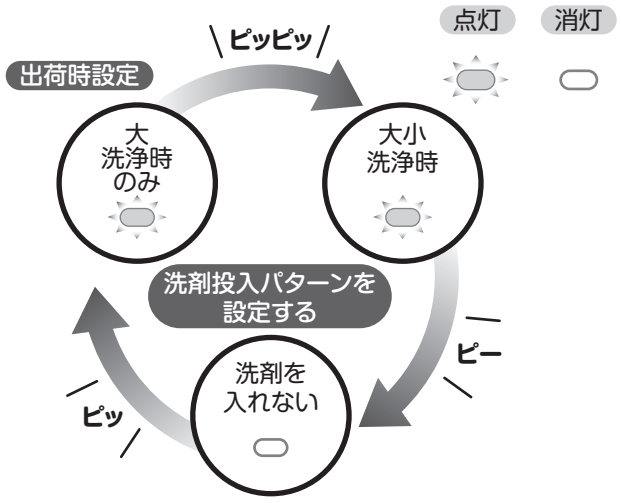
●出荷時の設定は、「大洗浄時のみ入」になっています。

本体サブスイッチの 洗剤切/入 を押すごとに、洗剤投入パターンの設定が切り替わります。
洗剤「入」に設定すると、本体表示部の洗剤洗浄ランプが点灯します。





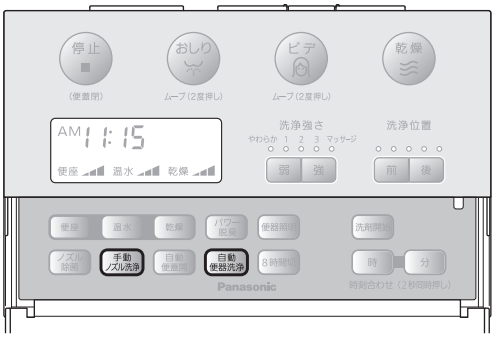
本体サブスイッチ
(CH1201)

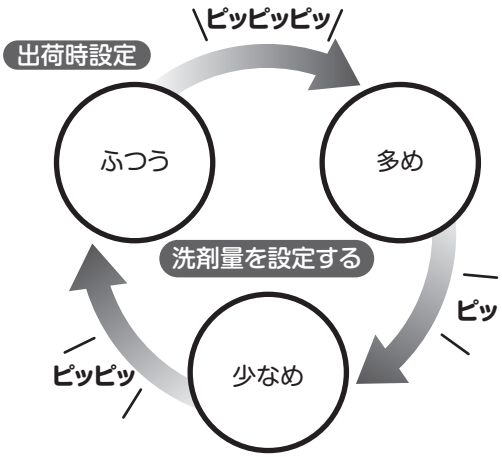


設定
調整

洗剤投入量の設定

●出荷時の設定は、「ふつう」になっています。
自動便器洗浄 と 手動ノズル洗浄 を２秒間同時に押すごとに、洗剤量設定が切り替わります。

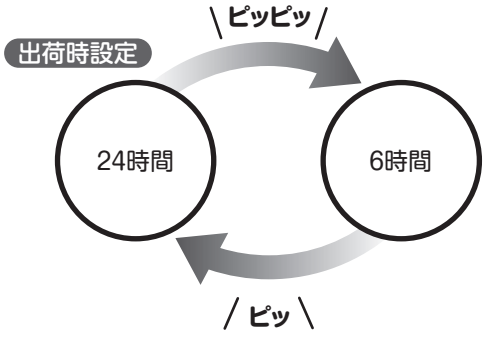




自動お掃除機能

●24時間以上使用しない場合、自動的に洗浄水を含んだ小洗浄を行います。

●時間設定を切り替えることができます。



24時間 ⇒ 6時間

強 と 自動便器洗浄 を同時に2秒間押す。

- ブザー音が「ピッピッ」と鳴ります。

6時間 ⇒ 24時間

強 と 自動便器洗浄 を同時に2秒間押す。

- ブザー音が「ピッ」と鳴ります。

※室温が20 ℃以下の場合、設定にかかわらず48時間後に小洗浄を実施します。

便器の水位を下げて使うことが出来ます

● 便器の輪じみのお掃除や検便のときなどに便利です。

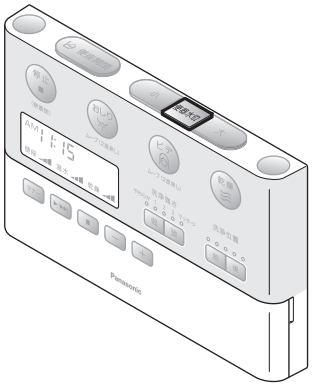
水位を下げる

便器水位 を押すと、便器内の水位が下がります。

※水位を下げてお掃除する場合は、32ページをご参照ください。

※検便のときに使用する場合は、自動で汚物が流されないよう 自動便器洗浄 を押して、自動洗浄を解除してください。

※水面以外に汚物が落下すると、汚物が付着しやすくなったり、臭気が発散しやすくなります。



水位を戻す

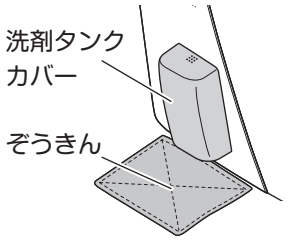
自動便器洗浄または、リモコン操作による便器洗浄をすると汚物が排出されて通常の水位に戻ります。

※放置していても、約20分後に大洗浄を行い、通常の水位に戻ります。

使いかた/洗剤の補充方法

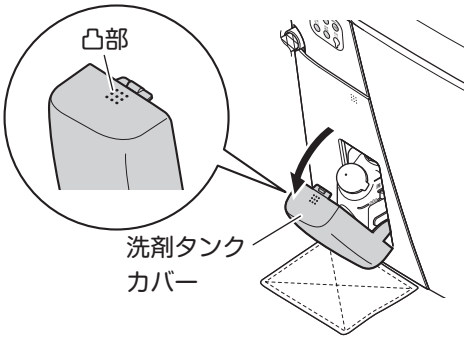
1 洗剤タンクカバーの下にぞうきんを置く

洗剤が垂れて床や便器などが汚れる場合があります。



2 洗剤タンクカバーを開く

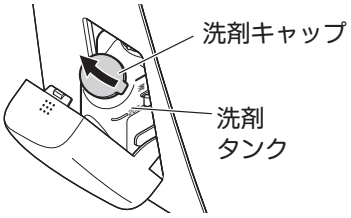
凸部を押して洗剤タンクカバーを開く。

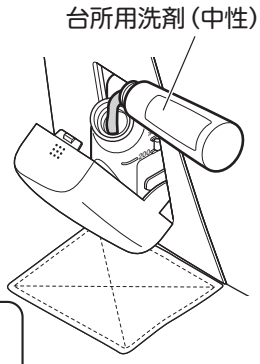


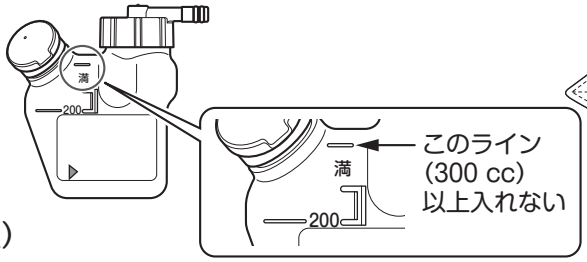
3 洗剤キャップを外す

4 洗剤を入れる

- 洗剤タンクの「満」の位置で約300 ccです。
- 補充の時には、ごみ・ほこりが入らないようにご注意ください。
- 洗剤がこぼれないようゆっくりと注いでください。
- 洗剤がこぼれた場合は洗剤タンク、洗剤タンクカバーを外して、内部をふき取ってください。(36ページ参照)





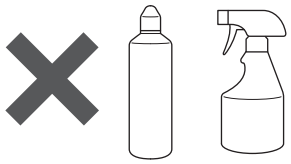


■ 使用する洗剤

市販の台所用洗剤(中性)をご使用ください。

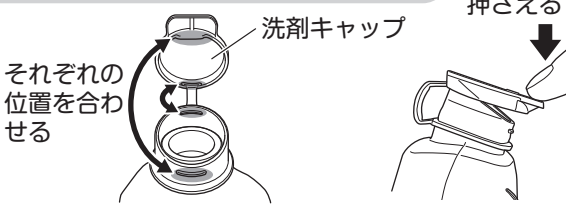
■ 使用できない洗剤

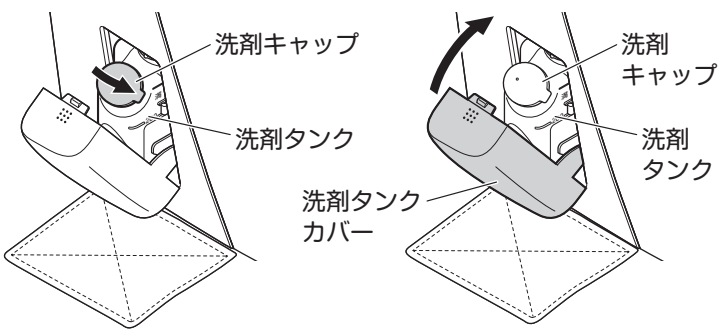
- 「ヤシの実洗剤」など、天然を材料としている洗剤は効果が得られません。
- オレンジオイルを含む洗剤、柑橘系の香りを有する洗剤、トイレ用洗剤、ジェルタイプの洗剤、その他酸性・アルカリ・塩素系洗剤は絶対に入れないでください。
- 種類の異なる洗剤は混ぜないでください。洗剤が反応して、故障の原因になります。



酸性・アルカリ性・塩素系洗剤

5 洗剤キャップを閉める



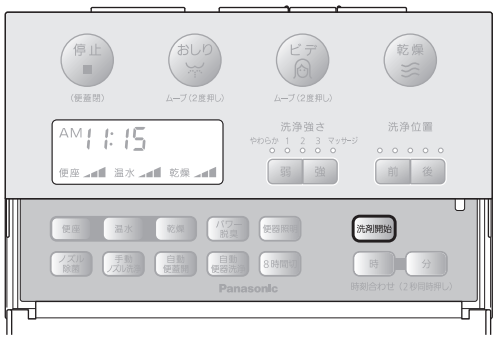


6 洗剤タンクカバーを閉める

7 洗剤開始スイッチを押す

リモコンの 洗剤開始 を押す。
（約30秒後「ピー」と鳴ります。）

・ 洗剤開始 を押した直後数回の洗浄では、泡の量が増加する場合があります。
（故障ではありません。）



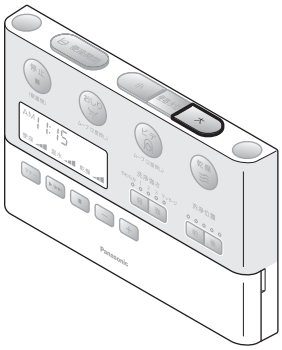
お願い

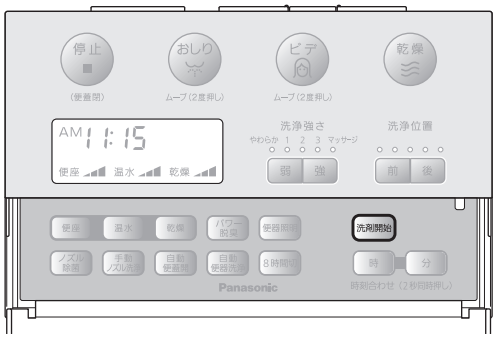
●洗剤開始ボタンは必ず押して洗剤を循環させてください。
この操作を行わないと洗剤が投入されず、泡が出ません。

8 洗浄面の泡を確認する

リモコンの 大 を押し、洗浄後水面に洗剤の泡が浮いていることを確認する。

・泡が出ない場合は、もう一度 洗剤開始 を押してください。





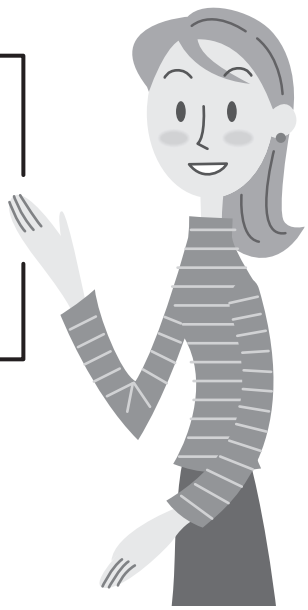
お知らせ

●水質、室温、水道圧の変動により、泡立ちや泡残りが変わる場合があります。
（洗浄性能には影響しません。）
洗浄開始ボタンを押した当初数回の洗浄では、泡の量が増加する場合があります。
（故障ではありません。）

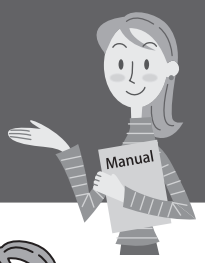
お願い

●洗剤洗浄ランプ点灯時、洗剤による泡が発生しない場合は、洗剤を補充してください。

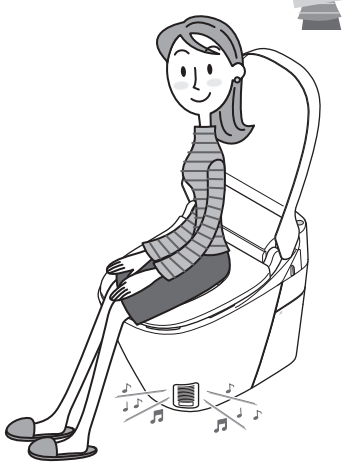
●長期不在などで、使用しない場合
洗剤タンクを取り外して水洗いしてください。
また、便器本体内を循環洗浄してください。
（38ページ参照）
・洗剤の性能が変質して詰まる可能性があります。



使いかた/3Dサウンド CH1201のみ



自動再生



1 着座すると自動で音楽を再生します

着座すると自動で再生し、人がいなくなってから
約1分後に停止します。(自動再生設定時)

►/►►| を押すと、次の曲にスキップします。

※リモコンの下カバーは確実に閉めてください。
閉まっていないと、サウンド操作ができないことがあります。

テーマ	曲順	ジャンル	曲名	収録時間
おはよう	1	クラシック	アイネ・クライネ・ナハトムジーク 第3楽章	2：05
	2	自然音	Forest(森の静けさ)	2：30
	3	クラシック	朝	4：02
	4	クラシック	春	3：30
おでかけ	5	自然音	stream(川のせせらぎ)	3：30
	6	琴	花	2：28
	7	自然音	wave(波の音)	2：30
	8	琴	浜辺の歌	3：24
ちょっと一息	9	自然音	南部風鈴	2：12
	10	琴	早春賦	2：37
	11	自然音	ししおどし	1：56
	12	胎内クラシック	白鳥	3：53
おやすみ	13	胎内クラシック	モーツァルトの子守歌	3：54
	14	クラシック	主よ人の望みよ喜びよ	3：47
	15	胎内クラシック	アヴェ・マリア	3：47
	16	クラシック	G線上のアリア	4：28

※1曲がリピート再生されます。

※再生中、外部入力端子に接続すると外部入力再生に切り替わります。

※胎内クラシックは、こもったような音に聞こえますが、リラックス効果を狙ったもので、故障ではありません。

※携帯電話着信時に便器本体に近づけると、便器スピーカーに雑音が入る場合があります。

※トイレルームの形状、広さにより3Dサウンド効果に違いがあります。

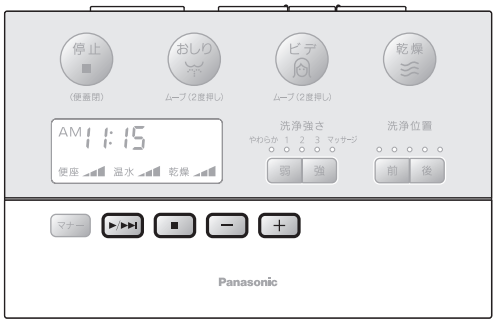
Licensed by VICTOR ENTERTAINMENT, INC.

2 音楽を停止する

■ を押すと、再生を停止します。

停止中 ►/►►| を押すと、音楽を再生します。

※曲の途中で停止しても、次回再生時は、その曲の最初から再生されます。



3 音量の調整

●出荷時の設定は「5」になっています。

− ＋ を押すと、音量を調節できます。

お好みの音量に設定してください。

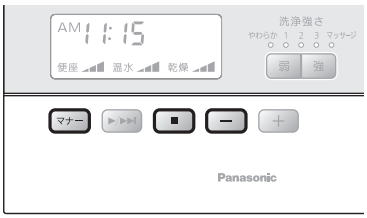
次回再生時も設定した音量で再生します。

10段階まで調節できます。

マナー音の再生と停止

マナー を押すと、マナー音「stream(川のせせらぎ)」が約25秒再生されます。

■ を押すと、途中で停止できます。



※用便中の音を聞こえにくくするために流水音が再生されます。

※音楽再生中にマナースイッチを押すと、マナー音再生後、元の音楽を再生します。

※マナー音の音量レベルは「10(最大)」です。音が大きい場合は − を押し、音量を下げてください。

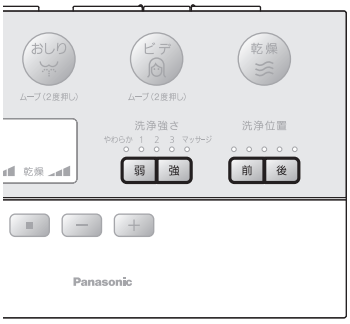
設定調整 3Dサウンドの設定

自動で再生の設定

●出荷時の設定は、「入」になっています。

前 と 後 を2秒同時押しするとブザー音が「ピー」と鳴り、自動再生が解除されます。

再度、前 と 後 を2秒同時押しするとブザー音が「ピッ」と鳴り、自動再生が設定されます。



ランダム再生

●出荷時の設定は、「切」になっています。

弱 と 強 を2秒同時押しするとブザー音が「ピッ」と鳴り、曲を順不同に再生します。

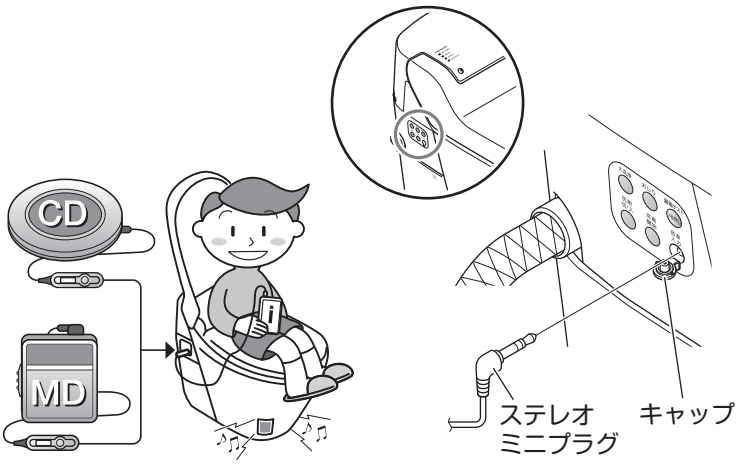
再度、弱 と 強 を2秒同時押しするとブザー音が「ピー」と鳴り、ランダム再生が解除されます。

※ランダム再生は、1曲が終了すると、次の曲をランダムに選曲し再生します。曲の途中で停止した場合は、前回停止した同じ曲の最初から再生されます。

外部入力の再生

1 ポータブル再生機を接続する

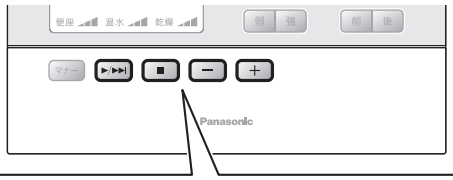
本体サブスイッチの音楽入力端子にお持ちのポータブル再生機のステレオミニプラグを接続する。



2 音楽を再生する

お持ちのポータブル再生機の使いかたを参照ください。

※外部入力時はリモコンのサウンド操作スイッチのマナースイッチ以外は操作できなくなります。



外部入力時は以下のボタンが使用できなくなります。

►/►►I ■ − +

その他のボタンは、通常通りご使用いただけます。

※本機での自動再生やランダム再生機能は使用できません。

※ポータブル再生機で再生、停止や音量調節などを操作してください。
外部入力の場合、リモコンでの音量調節はできません。
外部入力機器側での調整となります。

※設定により大音量で再生される場合がありますので、ご注意ください。

※停止操作忘れ防止のため、1時間でスピーカーからの再生は停止しますが、ポータブル再生機は手動で停止させてください。

※ポータブル再生機をご使用にならない場合は、音楽入力端子からステレオミニプラグを抜き、キャップをしてください。

使いかた/便器照明CH1201のみ・8時間切(節電)

自動点灯・自動消灯

●人が近づくと、「人体検知センサー」が検知して、照明が点灯します。
夜間の眠りを妨げない照明としてお使いください。
●便ふたのみ開いていた場合、約3分後に自動で照明は消灯します。
●便座・便ふたが開いていた場合、約5分後に自動で照明が消灯します。

● 便器照明は、リモコンなどの操作部を確認するための照明ではありません。

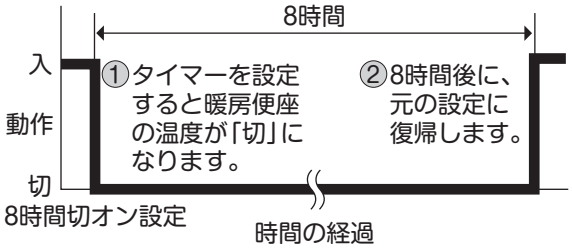
設定調整 自動点灯の解除と設定

●出荷時の設定は、「入」になっています。

便器照明 を押すと、ブザー音が「ピッ」と鳴り自動点灯が設定されます。
もう一度押すと、ブザー音が「ピー」と鳴り照明が消えます。

8時間切タイマー運転

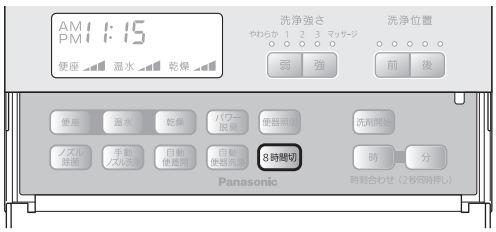
●暖房便座の温度を８時間「切」にし、無駄な電気をセーブし、
８時間後には、元に復帰します。
●就寝時や、長時間外出するときなどにおすすめの機能です。



設定調整 8時間切タイマーの設定と解除

●出荷時の設定は、「切」になっています。

	CH1201・CH1202	CH1203
8時間切(節電)を**設定**する	8時間切 を押す	8時間切 を押す
	電源/8時間切 緑色 → ピッ → 電源/8時間切 赤色	電源 緑色 / 8時間切 消灯 → ピッ → 電源 消灯 / 8時間切 緑色
8時間切(節電)を**解除**する	8時間切 を押す	8時間切 を押す
	電源/8時間切 赤色 → ピー → 電源/8時間切 緑色	電源 消灯 / 8時間切 緑色 → ピー → 電源 緑色 / 8時間切 消灯



CH1201
CH1202
本体表示部

CH1203
本体表示部

- ８時間切タイマーがはたらいている途中でも、着座するとすべての機能が使用できます。

※８時間切タイマーがはたらいている間は、便座が冷たくなっています。

便座が暖まる目安 CH1201、CH1202（1～2分）
CH1203（12分程度）

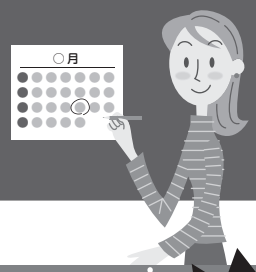
⚠注意

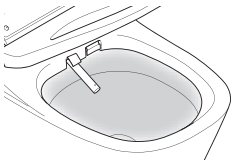
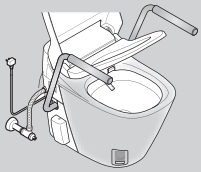
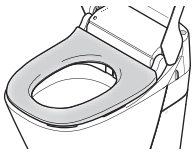
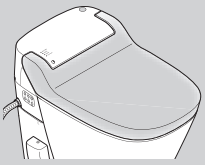
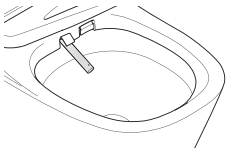
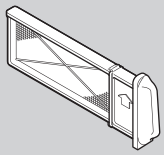
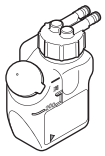
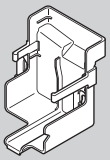
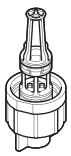
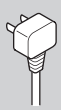
禁止

凍結防止ヒーターを使用する場合は8時間切スイッチは使用しない(寒冷地仕様のみ)

便ふた部の結露で床をぬらす原因となります。

お手入れ／お手入れカレンダー



部位・部品名	日常	週１度	月１度	3か月～1年	ガンコな汚れ
便器（内側） 			赤い汚れや黒い汚れがついたら柔らかい布でふく。ガンコな場合、トイレ用漂白剤で落とす。（30ページ参照）		
便器（外側）アームレスト 	水ふき、または柔らかい布でふく。床もふきましょう。（31ページ参照）				
便座 	水ふき、または柔らかい布でふく。（33ページ参照）				
便ふた 	水ふき、または柔らかい布でふく。（33ページ参照）				
洗浄ノズル 		ノズル除菌クリーニングをする。（34ページ参照）	汚れがついていたら歯ブラシでこすり落とす。		
脱臭フィルター 			フィルターと吸込口の汚れを歯ブラシでこすり落とす。（34ページ参照）		
洗剤タンク 				年に1度または異なる洗剤を補充する時に洗う。（36ページ参照）	
洗剤タンクホルダー 				洗剤タンクを取り外した時に洗う。（36ページ参照）	
ストレーナ 			洗浄水の流れが悪くなったらお手入れする。（40ページ参照）		
コンセント 			ほこりがついていたらふき取る。		

お手入れ／汚れの種類・洗剤と道具

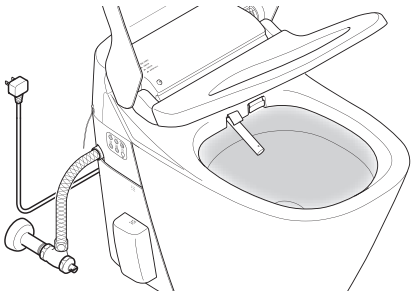
汚れの種類

赤～ピンク汚れ

●場所／便器の内側
●原因
メチロバクテリウムという空気中に存在するバクテリア類の細菌で水温や水質などの特定の条件下で繁殖します。

[お勧めの洗剤と道具: 1 3 4]

●お手入れ方法
・**早めに**
トイレ用洗剤（中性）や、柔らかい布で落としましょう。
・**ガンコな汚れには**
トイレ用漂白剤を使った湿布法※で落とします。

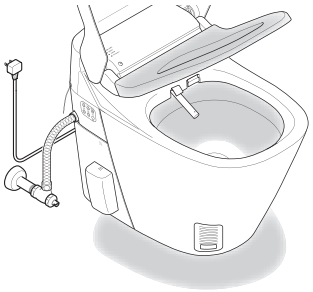


黄色い汚れ

●場所／便器・便座・便座裏側・床
●原因／
尿による汚れ

[お勧めの洗剤と道具: 1 2 4]

●お手入れ方法
・**早めに**
トイレ用洗剤（中性）・台所用洗剤（中性）や、柔らかい布で落としましょう。

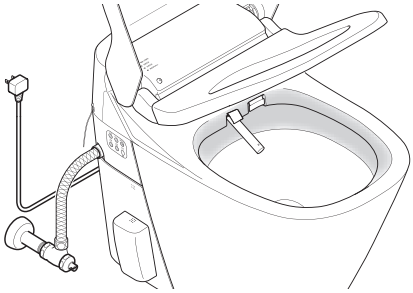


黒い汚れ

●場所／便器の内側
●原因／
カビによる汚れ

[お勧めの洗剤と道具: 1 3 4]

●お手入れ方法
・**早めに**
トイレ用洗剤（中性）や、柔らかい布で落としましょう。
・**ガンコな汚れには**
トイレ用漂白剤を使った湿布法※で落とします。

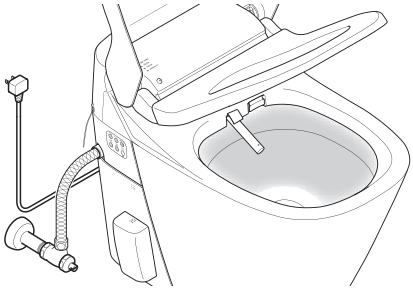


バリウム（医療用造影剤）

●場所／便器

[お勧めの洗剤と道具: 1 3]

●お手入れ方法
・トイレ用洗剤（中性）で落としましょう。



※湿布法：汚れの部分にトイレットペーパーを敷き、トイレ用漂白剤を吹きつけてパックします。
浄化槽をご使用の場合は湿布法に使用したトイレットペーパーを流さないでください。
まわりをふいてトイレ用漂白剤がなるべく浄化槽へ流れないようにしてください。

お勧めの洗剤と道具（便器）

1 トイレ用洗剤（中性）

・便器に
・日頃のお手入れに使います。

2 台所用洗剤（中性）

・便座・便ふたに
・日頃のお手入れに使います。

3 トイレ用ブラシ

・PP(ポリプロピレン)製
※研磨剤の入っていないもの

カビ、バクテリアなどの除去

4 トイレ用漂白剤

・便器に
・ガンコな黒ずみと黄ばみを落とします。

お手入れ/便器部・洗浄便座部・台輪部（だいわ）

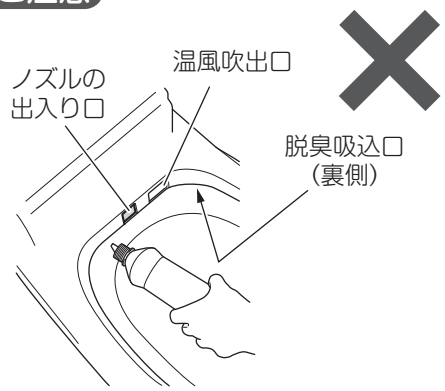
便器部

日常 柔らかい布で水ふきしてください。

●研磨剤入りやナイロンたわしは、器具の表面を傷つけますので、絶対に使用しないでください。
こまかいキズがついた場合は、市販のアクリル用コンパウンド（研磨剤）などで磨いてください。

●便器のお手入れに次のような薬剤や洗剤は使用しないでください。
（例）塩酸・シンナー類・ベンジン・アルコール・殺虫剤・タイル洗い・酸・アルカリ性の洗剤・重曹など

ご注意



ノズルの出入り口と温風吹出口と脱臭吸込口付近に洗剤をかけないでください。
故障の原因になります。

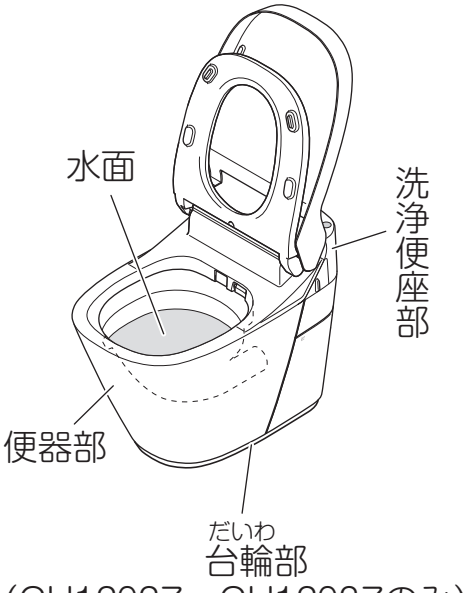
⚠注意

禁止

酸・アルカリ性の洗剤、重曹を含む洗剤を使用しない
アルコール（エタノール、イソプロピルアルコールなど）を含む洗剤・消臭剤・滴下するタイプの消臭液・トイレ掃除用ペーパー※を使用しない
オレンジオイルを含む洗剤・柑橘系の香りを有する洗剤を使用しない
重曹・シンナー・ベンジン・アルコール・その他薬品などを使用しない
- 商品が割れてけがをしたり、製品内部が露出し、感電の原因になります。

※花王製トイレクイックルは、ご使用いただけます。
（弊社試験により確認済み）

ノズルの出入り口と温風吹出口と脱臭吸込口付近に洗剤をかけない
- 故障の原因になります。

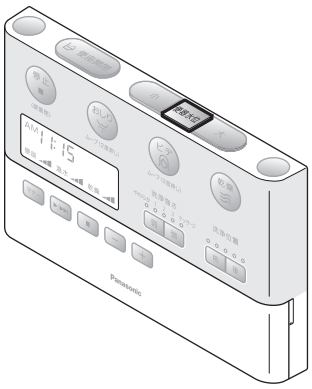


（CH1202Z、CH1203Zのみ）

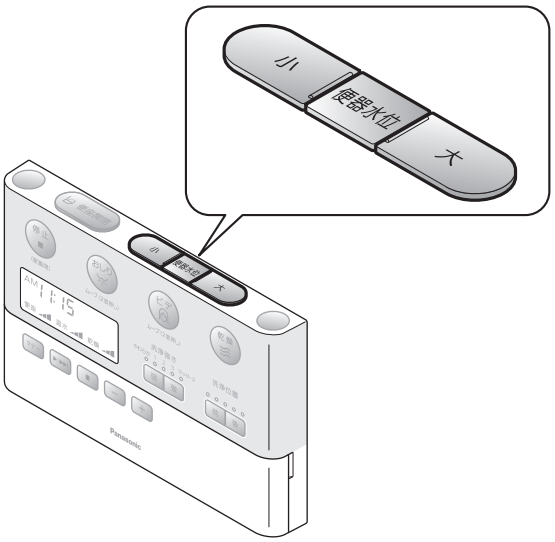
水面部分に色の付いた汚れの場合

●水温や水質によって水面部分に色の付いた汚れが発生する場合があります。
リモコンの 便器水位 を利用すれば柔らかい布などで簡単にお手入れが可能です。
30ページ「汚れの種類・洗剤と道具」を参照にお手入れしてください。

●上記で便器の汚れが取れない場合
トイレ用ブラシ（ポリプロピレンブラシ）と、トイレ用洗剤（中性）でこすり落としてください。



便器の水位を下げる場合



●便器洗浄面のお手入れをしやすいように、便器内の水位を一時的に下げることができます。

リモコンの 便器水位 を押すと水位が約30 mm下がります。
お手入れ後、リモコンの 便器水位 または 大 または 小 を押すと、いったん便器洗浄を行い、通常の水位に戻ります。
（放置していても、約20分後に大洗浄を行い、通常の水位に戻ります。）

洗浄便座部

日常 柔らかい布で水ふきし、よくしぼった布でふき取ってください。

●汚れが目立つときは、台所用洗剤（中性）を柔らかい布に含ませてふき取り、その後、水ふきし、最後によくしぼった布でふき取ってください。

●クレンザーや研磨剤の入っている洗剤は、温水洗浄便座本体や便座、便ふたを傷つけますので使用しないでください。

●酸性やアルカリ性の洗剤は温水洗浄便座内の金属部分を腐食させるおそれがありますので、絶対に使用しないでください。

⚠注意

禁止

酸・アルカリ性の洗剤、重曹を含む洗剤を使用しない
アルコール（エタノール、イソプロピルアルコールなど）を含む洗剤・消臭剤・滴下するタイプの消臭液・トイレ掃除用ペーパー※を使用しない
オレンジオイルを含む洗剤・柑橘系の香りを有する洗剤を使用しない
重曹・シンナー・ベンジン・アルコール・その他薬品などを使用しない

- 商品が割れてけがをしたり、製品内部が露出し、感電の原因になります。

※花王製トイレクイックルは、ご使用いただけます。
（弊社試験により確認済み）

⚠警告

禁止

- **本体や電源プラグに水をかけない**
- **スピーカー開口部に水をかけない（CH1201のみ）**

感電や火災の原因になります。

台輪（だいわ）部（CH1202Z,CH1203Zのみ）

●柔らかい布などで汚れをふき取ってください。

●汚れが取れない場合
水にぬらしたメラミンスポンジや歯ブラシなどで汚れをこすり落としてください。
傷の原因になりますので、メラミンスポンジは台輪部以外には使用しないでください。

お手入れ/便座・便ふた

●柔らかい布で水ふきし、よくしぼった布でふきとってください。
●汚れが目立つときは、以下の方法にしたがい台所用洗剤（中性）で洗ってください。

便座・便ふたの外しかた

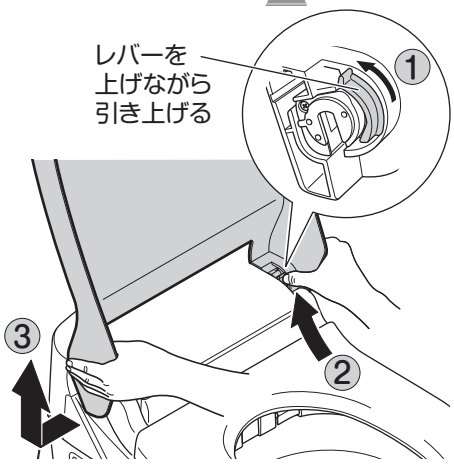
1 自動便ふた開を「切」に設定する

17ページ参照

2 便ふたを取り外す

便ふたを立てた状態にし

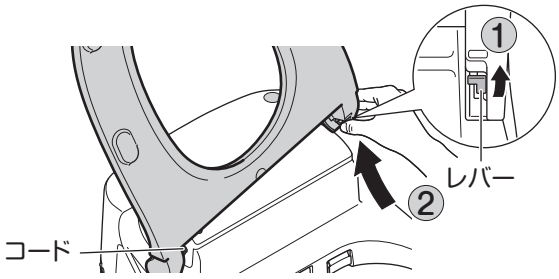
1 レバーを上げながら
2 便ふたの右側を引き上げ
3 左側を外す

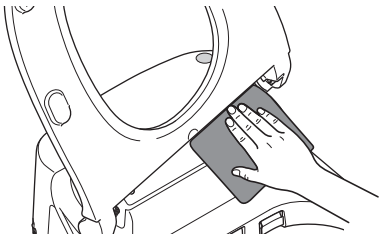


3 便座を外す（右側のみ）

1 便座を立てた状態にし、レバーを上げながら
2 便座右側を引き上げる
・便座を奥まで開ききり、引き上げると抜きやすくなります。
・便座右部のみ外せます。

※左側のコードは強く引っ張らないでください。
故障の原因になります。



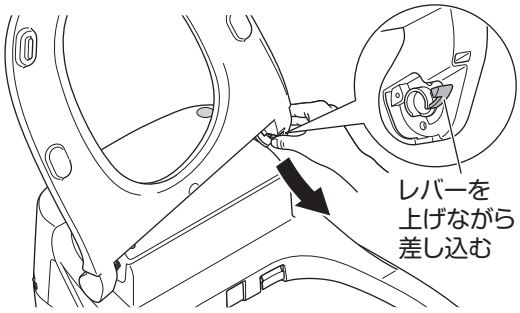


4 便座・便ふたをお手入れする

1 柔らかいスポンジに中性洗剤を付けてふく
2 ふいた後は、よくしぼった布でふき取る

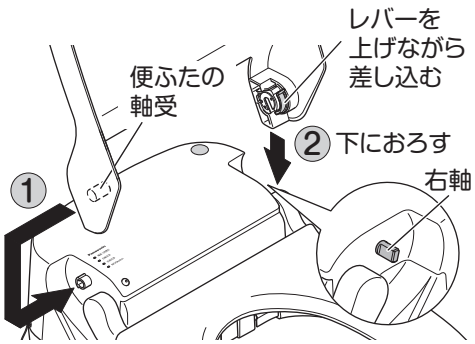
5 便座を元に戻す

1 ② 記載の便座左軸のコードを本体内に戻し、便座の左軸を元どおりにセットする
2 右軸のレバーを上げながら便座を立てて上から取り付ける
（レバーが下がっていることを確認する）



6 便ふたを取り付ける

1 便ふたの左軸受を左軸にセットする
2 右軸のレバーを上げながら便ふたを立てて上から取り付ける
（レバーが下がっていることを確認する）



7 自動便ふた開を「入」に設定する

17ページ参照

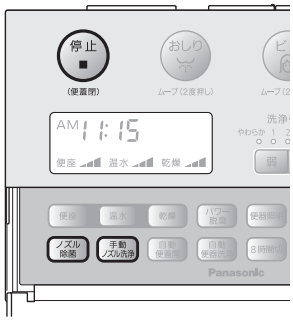
お手入れ/洗浄ノズル

除菌クリーニング（週一回）

約40 ℃のお湯でノズルを洗います。
便座に座らず［ノズル除菌］を押す。
・約1分間洗浄します。

お知らせ

ご使用のたびにノズルを水洗いしていますので、頻繁にノズル除菌クリーニングをする必要はありません。
週1回を目安に使用してください。



⚠注意

禁止　ノズル除菌クリーニング中はノズルに触れない
やけどの原因になります。

ブラシ掃除

洗浄ノズルが汚れたら、以下の手順でお手入れしてください。

① おしり洗浄水穴を洗う

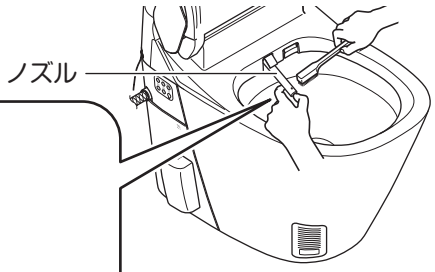
［手動ノズル洗浄］を押すと、ノズルが出ます。
ノズルを軽く手で持ち、歯ブラシなどでノズルの表・裏(※1)を洗ってください。

② ビデ洗浄水穴を洗う

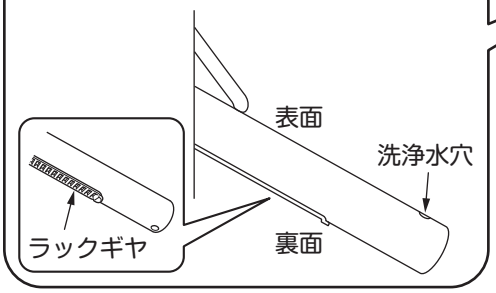
再度［手動ノズル洗浄］を押すと、ノズルが戻り、再度ノズルが出ます。
ノズルを軽く手で持ち、歯ブラシなどで洗ってください。

③ 洗浄ノズルを戻す

もう一度［手動ノズル洗浄］を押すと、ノズルが戻ります。



●ノズルを横から見た図



※1 ［ノズルの表面］［洗浄水穴］［ノズル裏面］［ラックギヤ］を洗ってください。

お願い

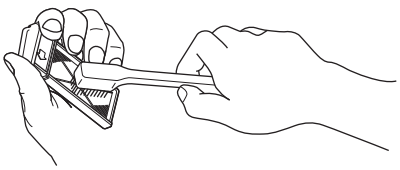
- ノズルを曲げないようご注意ください。
- ノズルを無理に手で引っ張り出さないでください。
  故障の原因となります。
  もし、誤って引っ張り出した場合は、電源プラグをコンセントから抜き、30秒ほど待ってから再び、電源プラグを差し込んでください。
- 途中で中断する場合は［停止］を押してください。
- お手入れのとき、ノズルを出した状態で、そのまま放置すると約3分後にノズルが戻ります。

お手入れ/脱臭フィルター

月1回を目安に、以下の手順でお手入れをしてください。

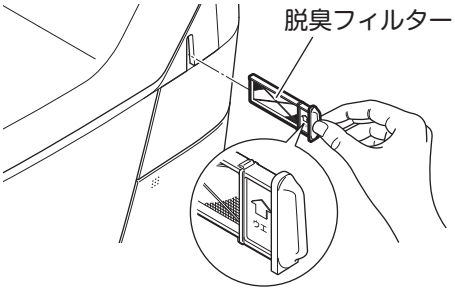
① つまみを持って引き出す

② 歯ブラシなどでほこりを取り除く



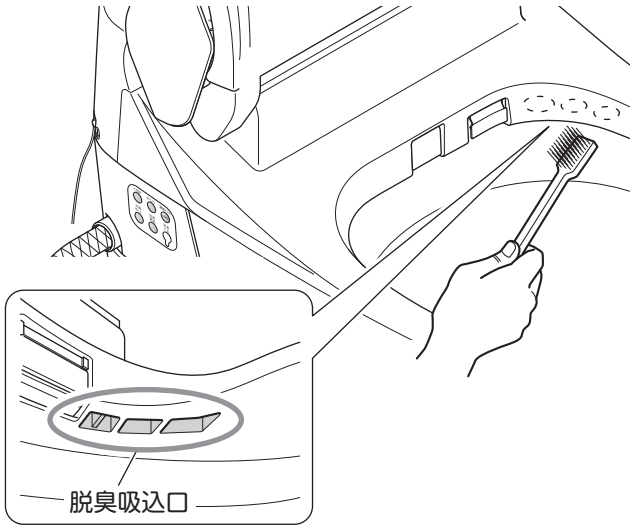
③ 元に戻す

・矢印を上にして挿入してください。



お手入れ/脱臭吸込口

●脱臭吸込口がつまると適正な性能が得られなくなります。
●効果が弱くなったり、脱臭音が大きくなったときは脱臭吸込口のお手入れをしてください。



1 乾いた歯ブラシなどで汚れを取る

綿ほこりやペーパークズなどを取り除いてください。

ご注意

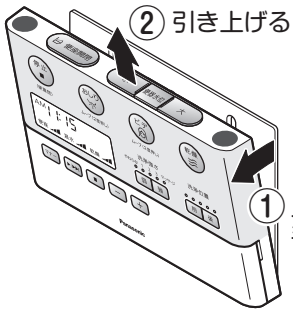
ノズルの出入り口と温風吹出口と脱臭吸込口付近に洗剤をかけないでください。
故障の原因になります。

お手入れ/リモコン電池の取り替え

電池容量が減ると右図のような表示がでますので、早めに新しい電池に交換してください。

1 リモコンを取り外す

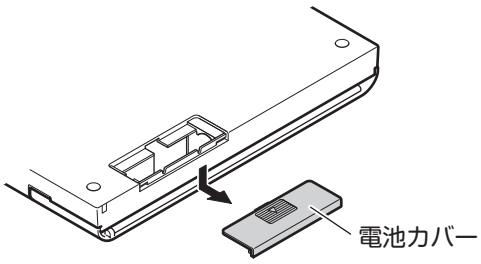
リモコンを、リモコンホルダーから取り外す。



・リモコンは上側を少し手前に傾けながら引き上げると外れます。

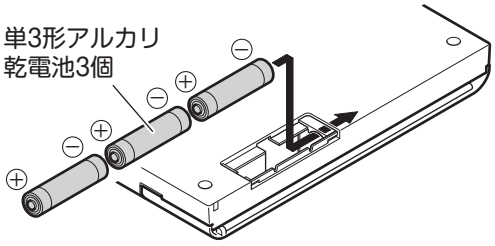
2 電池カバーを取り外す

3 古い電池を取り出す



4 新しい電池を入れる

⊕⊖ を正しく入れてください。



5 元に戻す

・新しい電池との取り替えの場合は、3個とも新しい単3形アルカリ乾電池に取り替えください。
・長期間使用しない時は、電池を取り出してください。

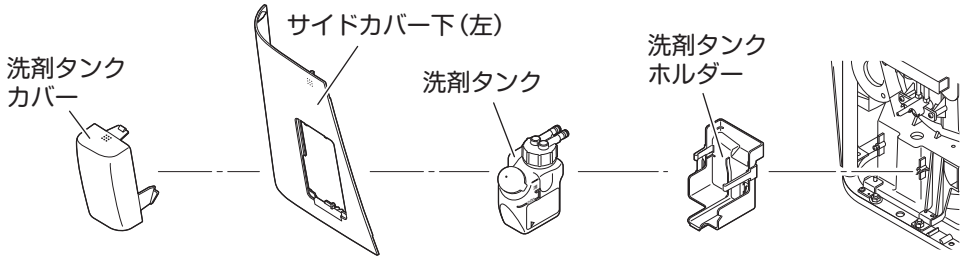
⚠警告

禁止

- **新旧、異種の電池は使用しない**
- **⊕⊖ を間違えない**
  電池の液漏れによる火災や周囲汚損の原因になります。

お手入れ/洗剤タンク・洗剤タンクホルダー

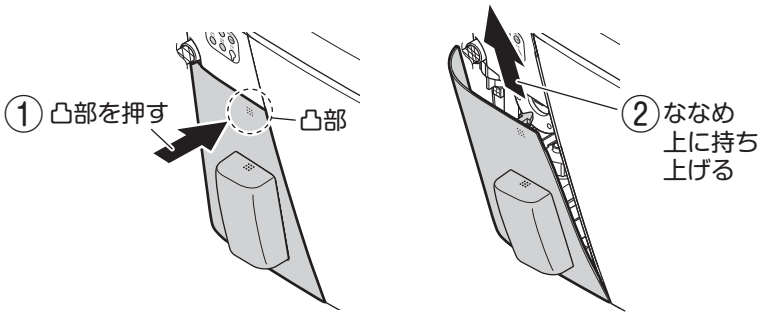
3か月～1年に1回、または洗剤補充時に汚れたときは、サイドカバー下(左)、洗剤タンクカバー、洗剤タンク、洗剤タンクホルダーの順に取り外して水洗いをしてください。



1 サイドカバー下(左)を外す

1 凸部を押す。

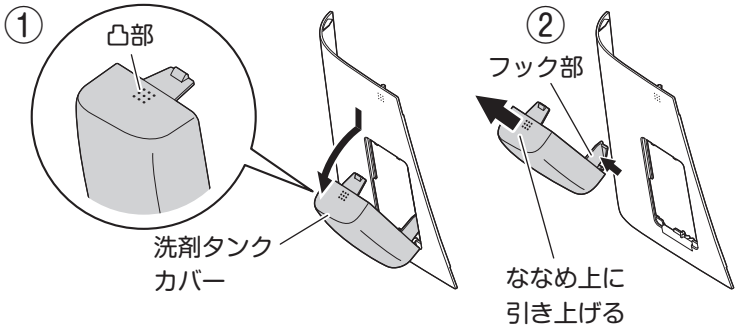
2 ななめ上に持ち上げる。



2 洗剤タンクカバーを外す

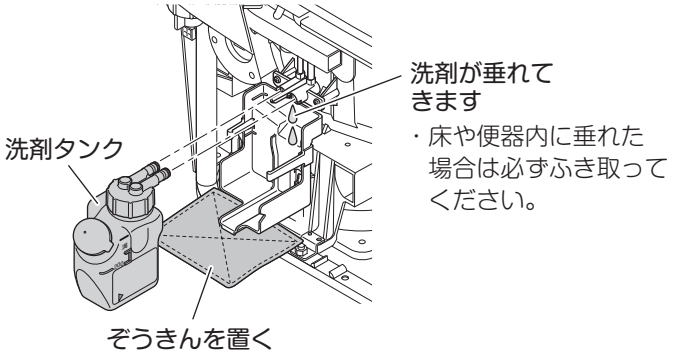
1 凸部を押して洗剤タンクカバーを開く。

2 フックを内側に押しながらななめ上に引き上げて外す。



3 洗剤タンクの下にぞうきんを置く

洗剤が垂れて床や便器などが汚れる場合があります。



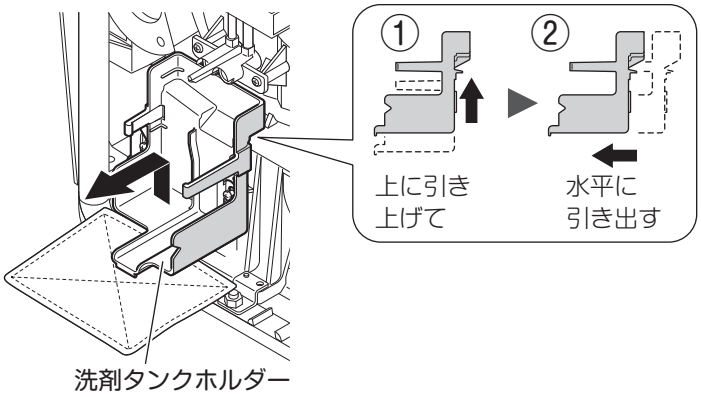
・床や便器内に垂れた場合は必ずふき取ってください。

4 洗剤タンクを取り出す

水平に引き出してください。

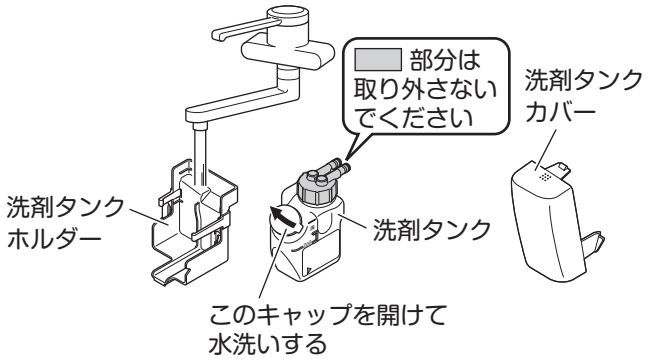
5 洗剤タンクホルダーを取り出す

洗剤タンクホルダーを引き上げ、その状態で左側に水平に引き出してください。



6 洗剤タンク、洗剤タンクホルダー、洗剤タンクカバーを水洗いする

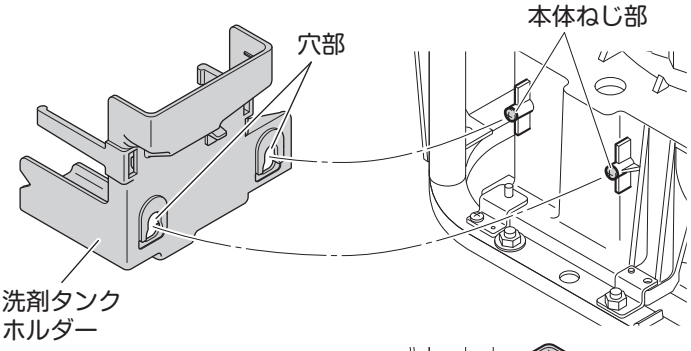
洗剤タンク、洗剤タンクホルダー、洗剤タンクカバーにたまった洗剤は水道水で泡が出なくなるまで水洗いして落としてください。



7 洗剤タンクホルダーをはめこむ

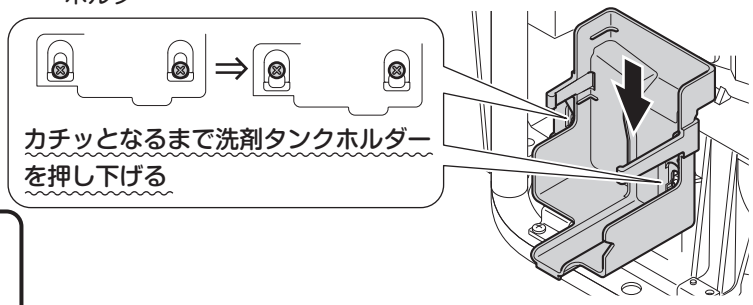
1 洗剤タンクホルダーの穴部を、本体ねじ部に差し込む。

2 カチッとなるまで洗剤タンクホルダーを押し下げる。



8 洗剤タンクを取り付ける

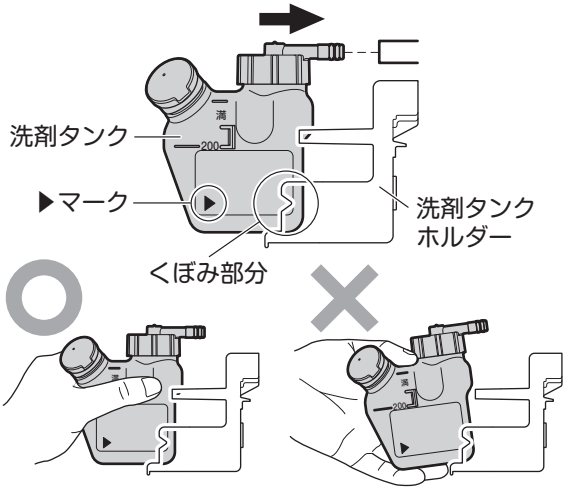
洗剤は補充し、洗剤タンクを洗剤タンクホルダーに差し込んで取り付けてください。

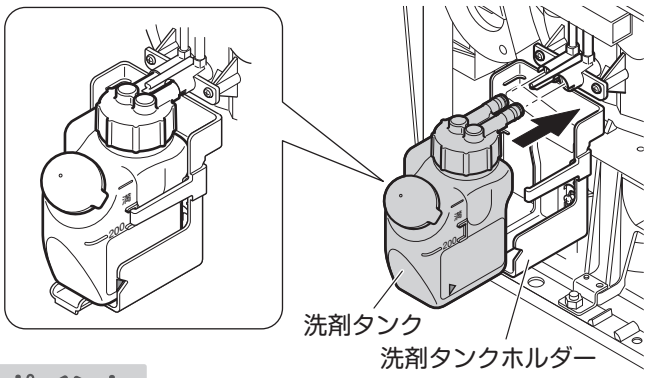


ご注意

洗剤タンクはしっかり奥まで差し込んでください。
（液漏れや洗剤不良の原因になります。）

洗剤タンクの▶マークと洗剤タンクホルダーのくぼみ部分がぴったり当てはまるまで、まっすぐ差し込みます。
（差し込み不足の場合は、洗剤が出なくなります。）





ポイント

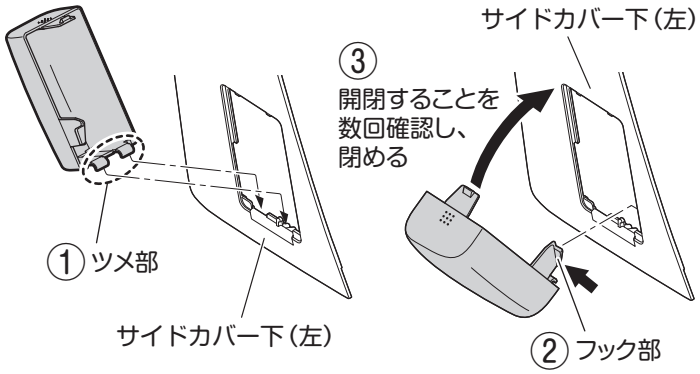
洗剤タンクを洗剤タンクホルダーにいったん乗せてから押し込む。

9 洗剤タンクカバーを取り付ける

1 ツメ部をサイドカバー下(左)に引っ掛ける。

2 フック部を内側に押しながら、洗剤タンクカバーを起こし、サイドカバー下(左)を引っ掛ける。

3 洗剤タンクカバーが開閉することを数回確認し、カチッと音がするまで閉める。



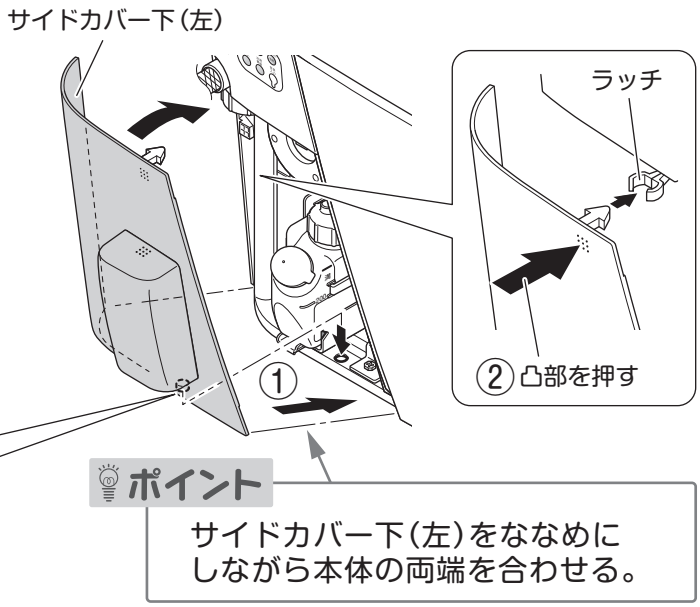
つづき「⑩ サイドカバー下(左)を取り付ける」次ページへ

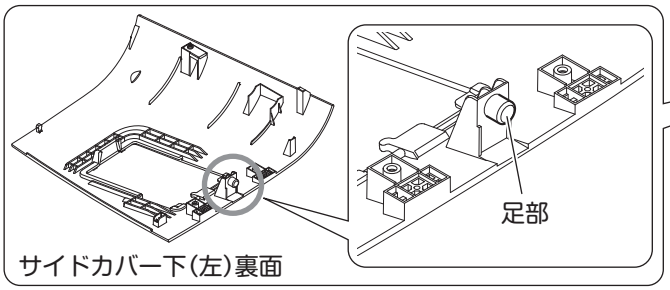
10 サイドカバー下(左)を取り付ける

1 サイドカバー下(左)の足部を穴に合わせる。

2 凸部をラッチに合わせて押す。
(カチッとなります。)

※サイドカバー下が浮いて、はまらない場合は、洗剤タンクが正しく、はまっていない可能性があります。
再度洗剤タンクを挿入し直してください。





ポイント

サイドカバー下(左)をななめにしながら本体の両端を合わせる。

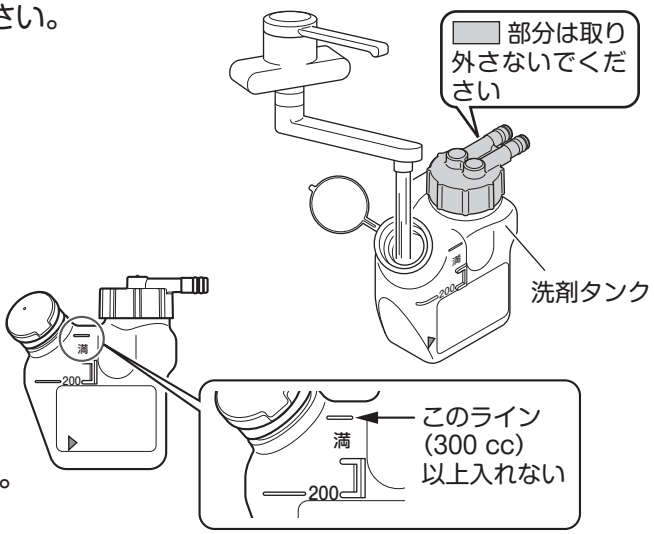
11 洗剤開始スイッチを押す

25ページ参照

洗剤タンクの水洗いと本体内水循環のしかた

長期使用しない場合 **異なる洗剤を使う場合**

異なる洗剤を補充する場合や、長期不在、長期洗剤未使用(ともに1か月以上)などで、洗剤洗浄を使用しない場合は、アラウーノ本体内に水を循環させて洗浄してください。
長期間洗剤洗浄をしないと洗剤が固まることがあります。



1 洗剤タンクを取り出す

2 洗剤キャップを外す

3 洗剤タンクを水洗いする

1 ～ 3 は36ページ参照

4 洗剤タンクに水を入れる

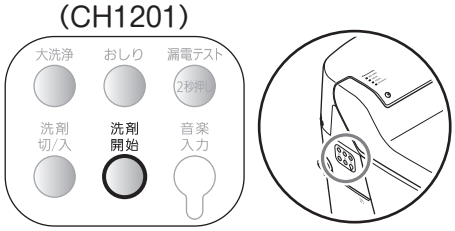
1 洗剤タンク内に水道水を「満」の位置まで入れる。

2 洗剤タンクを便器に取り付ける。

5 本体内を循環洗浄する

本体操作部の「洗浄開始」を押す。
(本体内に水を循環させて洗浄します。
約30秒後に「ピー」と鳴り、操作が完了します。)
(2回繰り返す。)

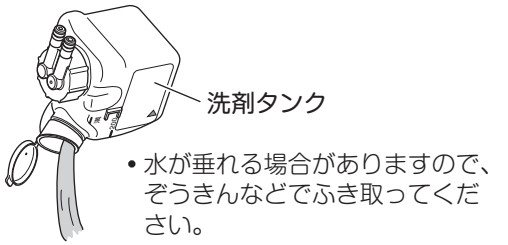
本体サブスイッチ
(CH1201)



6 洗剤タンクを取り付ける

1 洗剤タンクを便器から取り外してタンク内の水道水を抜く。

2 洗剤を入れて洗剤タンクをセットする。
取り付けかたは、37ページ参照



• 水が垂れる場合がありますので、ぞうきんなどでふき取ってください。

トラブルの予防と対処方法

凍結防止

本体内部や配管内部の水が凍結すると、破損や水漏れをおこすことがあります。
凍結のおそれがある場合は、電源ランプが点灯していることを確認し、便座温度の設定を「高め」にして、暖房器具でトイレルーム内を暖房してください。(18ページ参照)
また、止水栓・給水ホースに断熱材を巻いたり、屋外配管・露出配管については、凍結防止ヒーターを取り付けるなどの凍結予防対策を施工業者に依頼してください。

寒冷地仕様の場合

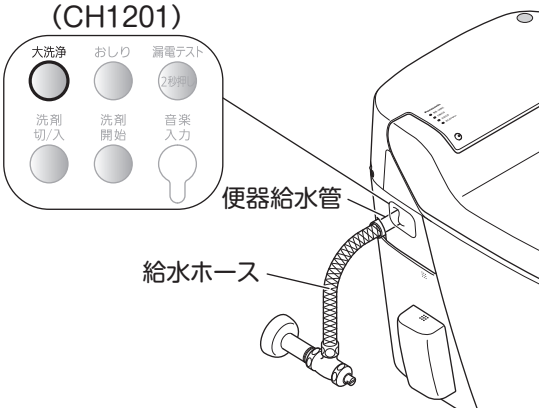
※商品品番末尾に「7」がついています。
給水ホースの水抜きをし、便器の凍結防止ヒーターで便器のため水を保温してください。

⚠注意

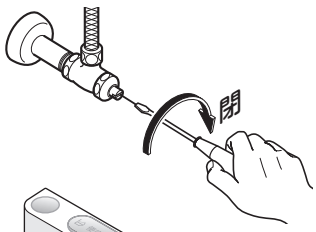
必ず守る

凍結するおそれのある場合は、必ず凍結予防をする
凍結すると配管、本体内部が破損して水漏れの原因になります。

本体サブスイッチ
(CH1201)

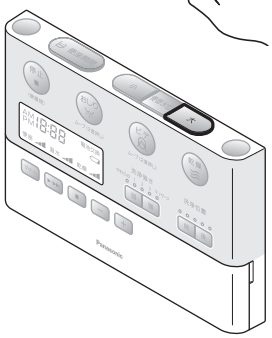


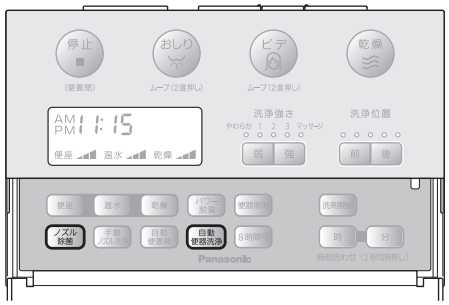
1 止水栓を閉める



2 便器給水管の水抜きをする

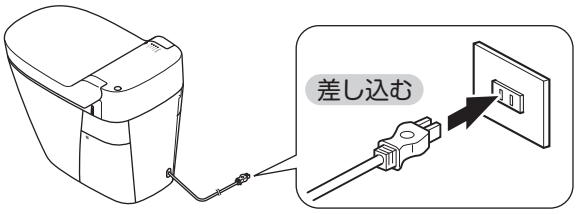
リモコンの 大 を押す。
(本体サブスイッチの 大洗浄 でも可)
約4秒後にブザー音が「ピッピッピッ、ピッピッピッ」と鳴り、便器給水管の水抜きを行います。





3 洗浄便座内の水抜きをする

リモコン副操作パネルの ノズル除菌 と 自動便器洗浄 を同時に2秒間押す。
ブザー音が「ピッ」と鳴り、約5秒間便座内の水抜きを行います。



4 凍結防止ヒータープラグを差し込む

寒冷地仕様のみ

凍結防止ヒーターについて

便器の凍結防止ヒーターの凍結防止限界温度は、−15 ℃です。トイレルーム内の温度が−15 ℃以下になる場合は、暖房器具などで、トイレルーム内を暖めてください。
※凍結のおそれのない場合は、凍結防止ヒータープラグを抜いてください。

凍結のおそれがなくなったら

凍結防止ヒータープラグを抜いてください。

⚠注意

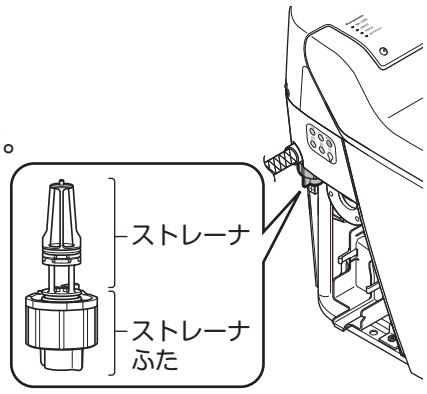
禁止

凍結防止ヒーターを使用する場合は8時間切スイッチは使用しない
- 便ふた部の結露で床をぬらす原因になります。
- 凍結防止ヒーターを使用して便ふたに結露が発生する場合は、便ふたを常時開にしてご使用ください。
(設定方法は45ページ参照)

暖房器具を便器に近づけない
- 便器の変形・破損による、けがや水漏れの原因になります。
特にハロゲンヒータータイプの暖房器具は、便器から1 m以上離してご使用ください。

洗浄水の出が悪くなった場合

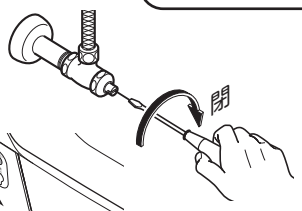
ストレーナに水アカやごみなどがつまると適正な性能が得られなくなります。
洗浄水の出が悪くなったときは、ストレーナの掃除をしてください。
※自動便蓋開機能を解除すると、作業がやりやすくなります



ストレーナについて

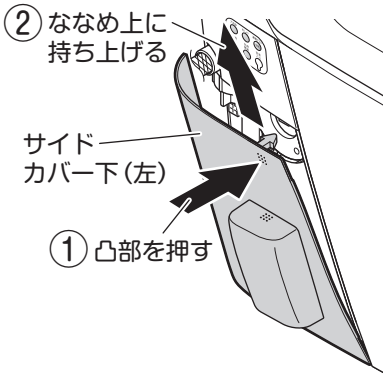
ストレーナは水中の水アカやごみなどが洗浄便座に混入しないようにフィルターの役目を果たしています。

1 止水栓を閉める



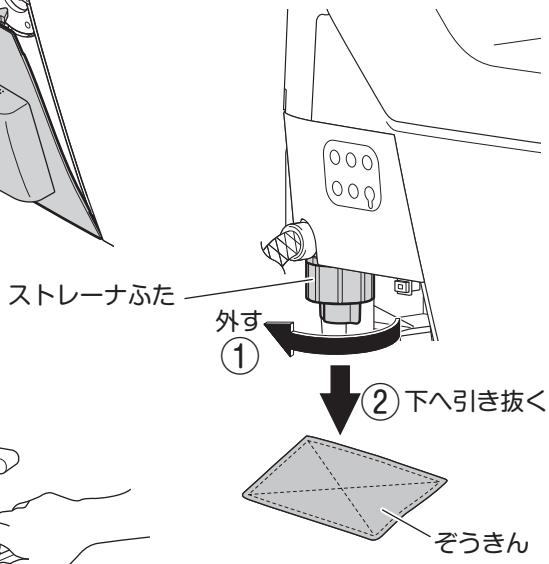
2 サイドカバー下(左)を外す

左側のサイドカバー下(左)の凸部を押したあと、ななめ上に持ち上げる。
(36ページ参照)



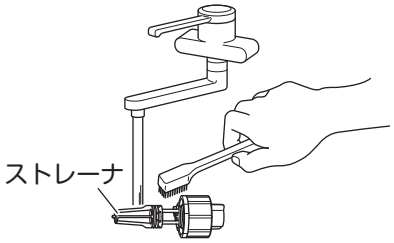
3 ストレーナふたを外す

- ●ストレーナふたの取り外しの際に指のはさみこみにご注意ください。
- ●取り外す時は、約50 cc程度水が出ますので、ぞうきんなどをお使いください。



4 ストレーナふたを水洗いする

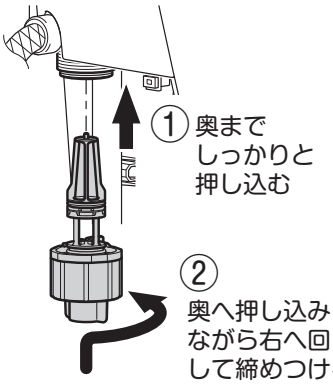
ストレーナを取り出しブラシなどを使いきれいに水洗いする。



5 ストレーナふたを元どおりに取り付ける

ストレーナふたを元どおりにしっかり締めつける。

- ●ストレーナふたの締めつけの際に指のはさみこみにご注意ください。



⚠注意

必ず守る

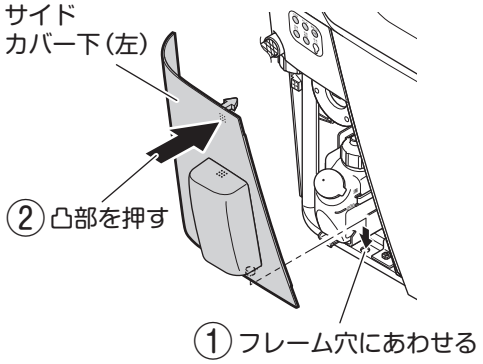
ストレーナふたはしっかりと締めつける
締めつけないと水漏れの原因となります。

6 水漏れがないか確認する

止水栓を開け水漏れがないことを確認してください。

7 サイドカバー下(左)を取り付ける

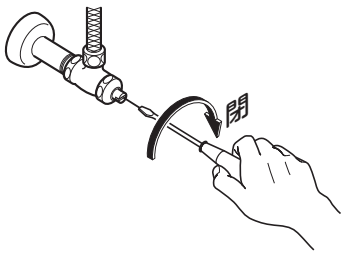
サイドカバー下(左)の凸部をラッチに合わせて押す。
カチッと音が鳴り、ロックされます。
(38ページ参照)



長期間使用しないとき

長期間（7日以上）使用しないときは、下記の手順で水抜き作業を実施してください。
1か月以上使用しない場合は、事前に洗剤タンクの水洗いと本体内水循環をしてください。（38ページ参照）
また、凍結のおそれがある場合は便器のため水に不凍液を入れてください。

1 止水栓を閉める

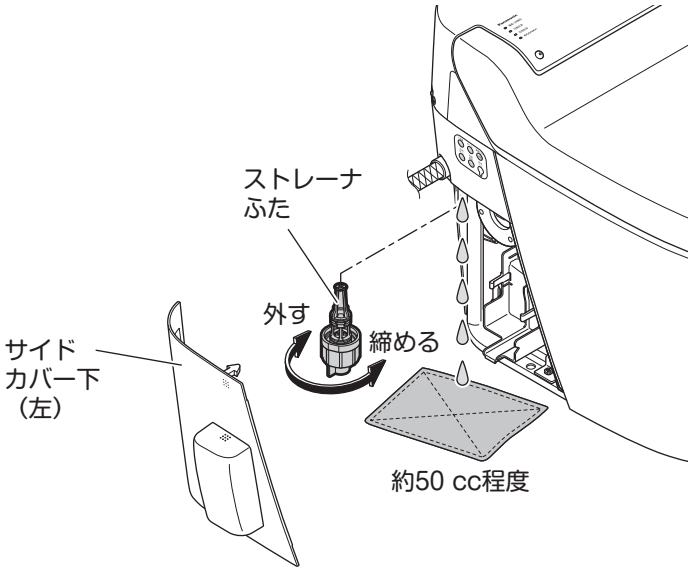


2 左側のサイドカバー下（左）を外す

36ページ参照

3 ストレーナふたを外す

おしり洗浄用の水抜きをする。
（40ページ参照）



4 大洗浄をする

リモコンの［大］を押す。

5 便座内の水抜きをする

リモコン副操作パネルの［ノズル除菌］と［自動便器洗浄］を同時に2秒間押す。

6 ストレーナふたを元どおり取り付ける

ストレーナふたを水抜きが終わったら元どおりストレーナふたを締めつけて、サイドカバー下を取り付ける。

●再び使用するときは、止水栓を開き、給水してください。

⚠注意

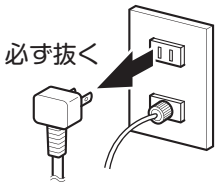
必ず守る

ストレーナふたはしっかりと締めつける
しっかりと締めつけないと水漏れの原因となります。

7 電源プラグを抜く

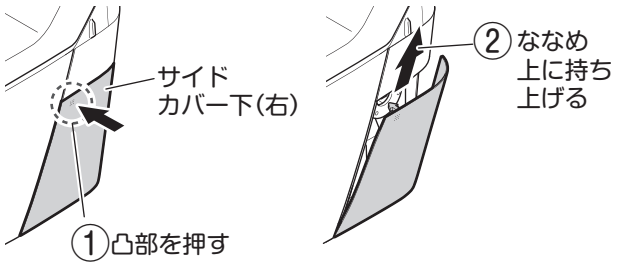
8 リモコンの乾電池を抜く

停電・断水の時の便器洗浄のしかた



1 電源プラグを抜く

電源プラグは必ず抜いて作業してください。

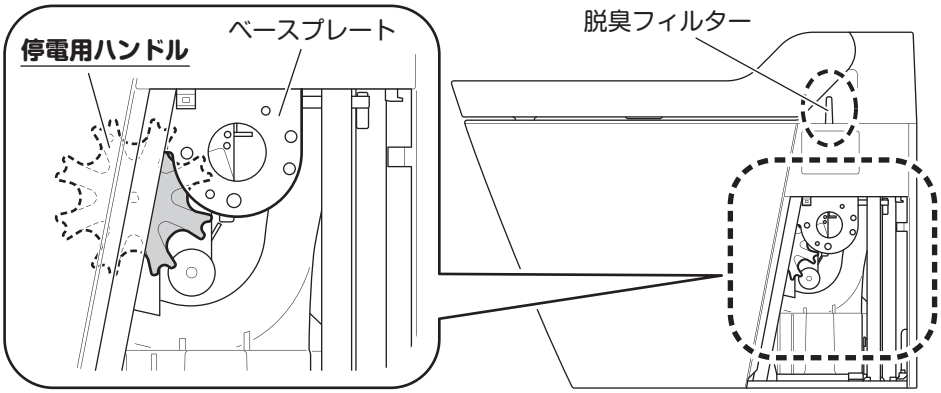


2 右側のサイドカバー下を外す

凸部を押してからななめ上に持ち上げる。

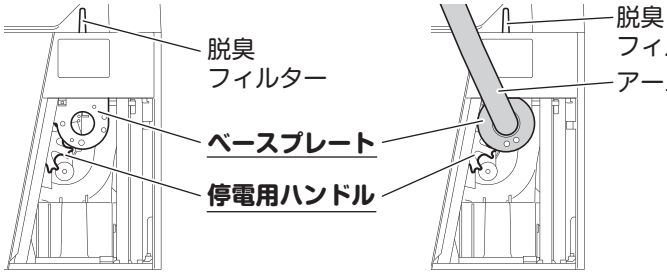
3 点検口内の停電用ハンドルを確認する

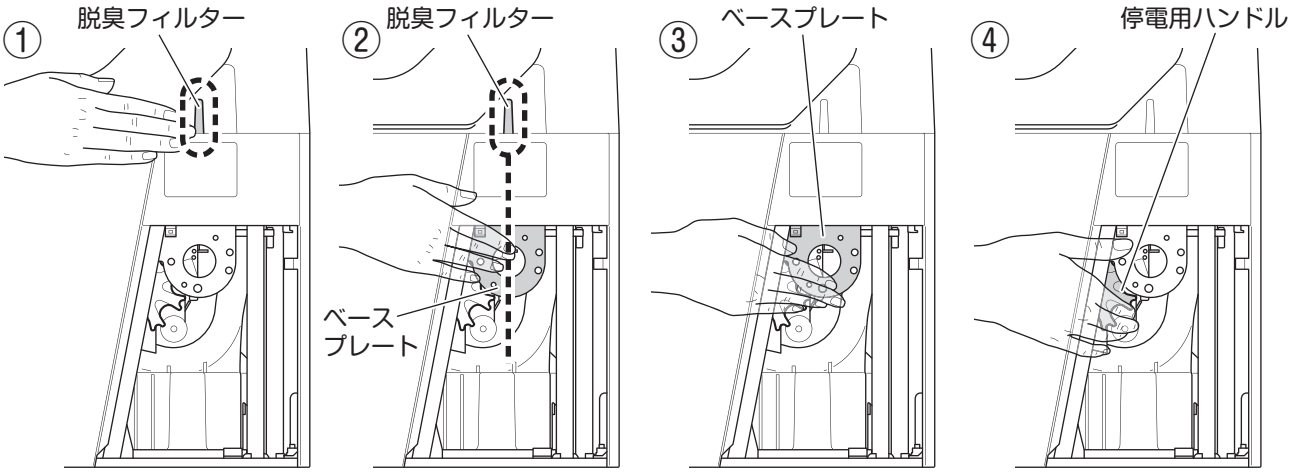
ベースプレートの裏側にあります。



停電用ハンドルを見つけるポイント

ベースプレートを目印にして、停電用ハンドルを見つけます。





脱臭フィルターまで手を伸ばします。

脱臭フィルターの真下にベースプレート（丸い形状）があります。

ベースプレートに手を沿わせます。

ベースプレートのほぼ同一線上に手を下にすべらせて、停電用ハンドルの位置を確認します。

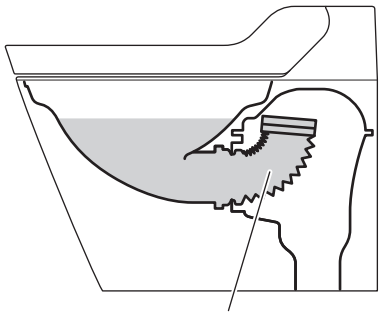
4 停電用ハンドルを回し排水する

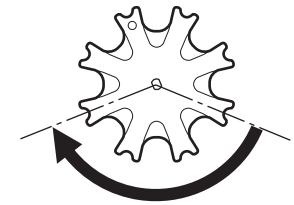
排水のしくみ

停電用ハンドルを回すとターントラップが下を向き排水します。

ハンドルを回す前

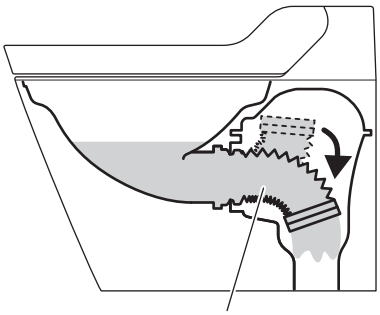
ターントラップは上を向いている



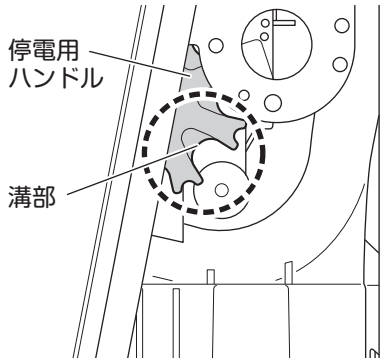


ハンドルを回したあと

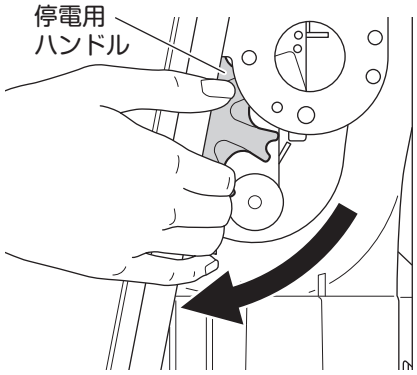
ターントラップが下を向き排水する



1 停電用ハンドルをゆっくり回す。【1回目】

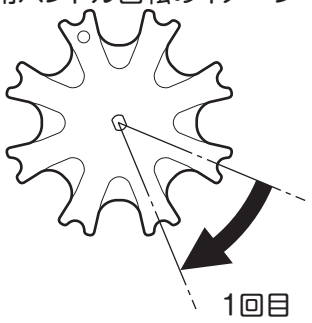


①停電用ハンドルの溝部に手をかける。



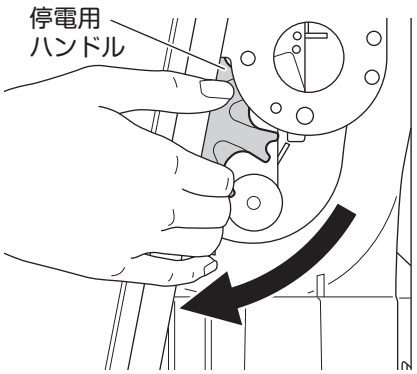
②停電用ハンドルの溝部が真下になるまで矢印方向に回転させる。

停電用ハンドル回転のイメージ

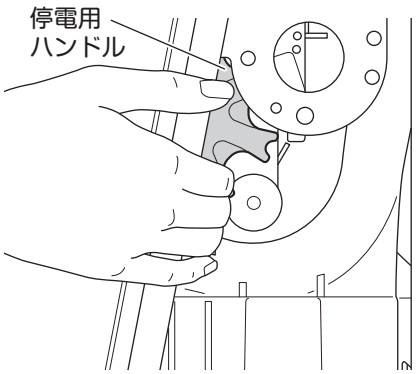


2 もう一度、停電用ハンドルを回す。【2回目】

3 さらにもう一度、停電用ハンドルを回す。【3回目】

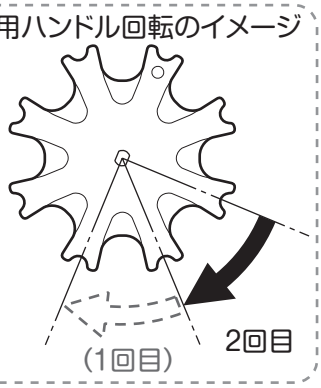


①停電用ハンドルの次の溝部に手をかけて、停電用ハンドルの溝部が真下になるまで矢印方向に回転させる。

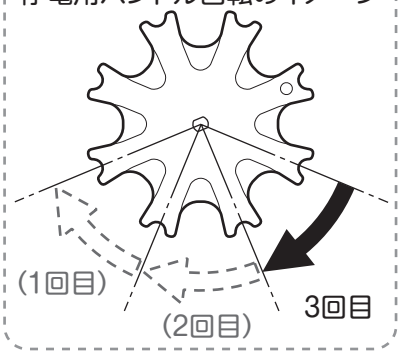


②回りきったことを確認する。
（無理な力をかけないでください。）
ターントラップが下を向き、排水が完了します。

停電用ハンドル回転のイメージ



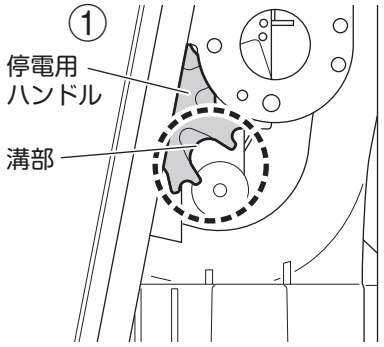
停電用ハンドル回転のイメージ



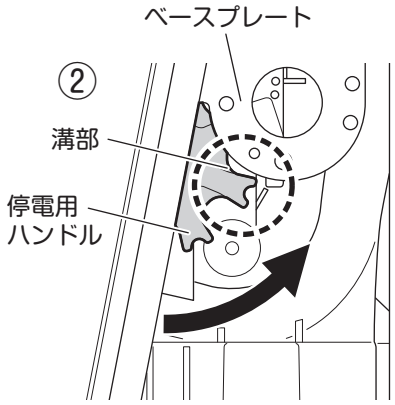
つづき「5 停電用ハンドルを元の位置に戻す」次ページへ

5 停電用ハンドルを元の位置に戻す（ターントラップを元に戻します）

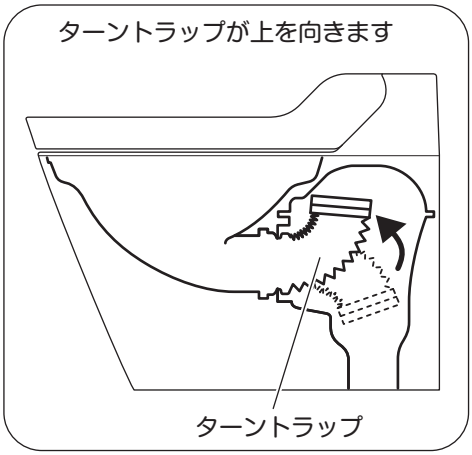
1 停電用ハンドルを元に戻す。



停電用ハンドルの溝部に
手をかける。



停電用ハンドルの溝部を
ベースプレートの下まで
矢印方向に回す。



2 さらにあと二度、停電用ハンドルを回し元に戻す。

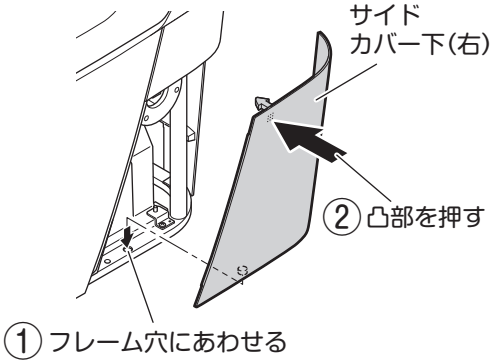
6 便器洗浄面に水をためる

バケツ（約5 L）で水をためてください。

●必ず水を加えてください。水を加えないと悪臭の原因となります。

7 サイドカバー下(右)を取り付ける

停電、断水が復帰したら、サイドカバー下(右)を取り付ける。
サイドカバー下(右)の凸部をラッチに合わせて押す。
カチッと音が鳴り、ロックされます。

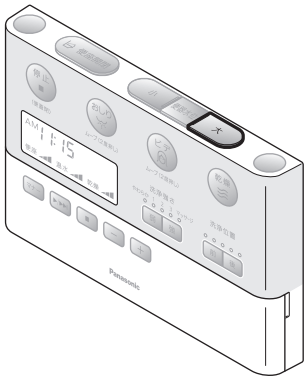


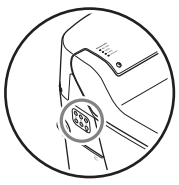
8 電源プラグをコンセントに差し込む

9 便器洗浄面へ給水する

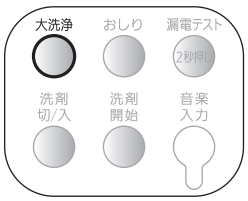
リモコンの 大 を押す。
（本体サブスイッチの 大洗浄 でも可）

●通常の使用状態に戻ります。



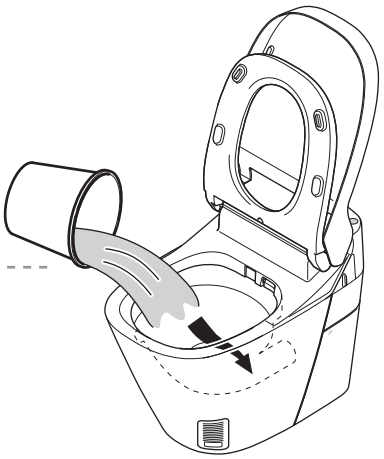


本体サブスイッチ
(CH1201)

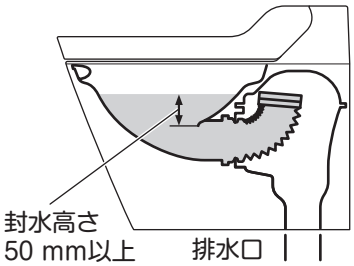


洗浄中停電が起こった場合

万一、便器洗浄中に停電などが起こった場合、バケツなどで、
便器洗浄面に水を入れて封水してください。



封水について



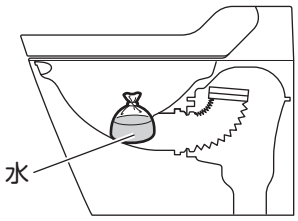
☆封水高さは、下水管からの有害ガス、
悪臭、害虫の侵入を防ぐために必ず
50 mm以上確保してください。

封水方法について

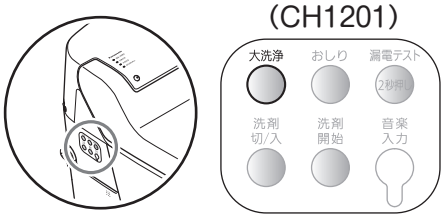
下記のいずれかの方法により封水を確保してください。

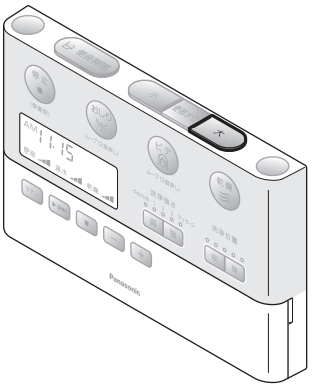
- 本体サブスイッチの（大洗浄）または、
  リモコンの［大］を押す。
- 電源プラグを一度コンセントから抜いて、
  10秒後に再びコンセントに差し込む。
- ストレーナの掃除（40ページ参照）を行う。

※それでも封水が確保できない場合はビニール袋
（幅15～20 cm）に水を入れて排水口をふさいで、
お客様相談窓口（裏表紙参照）にご連絡ください。



本体サブスイッチ
（CH1201）





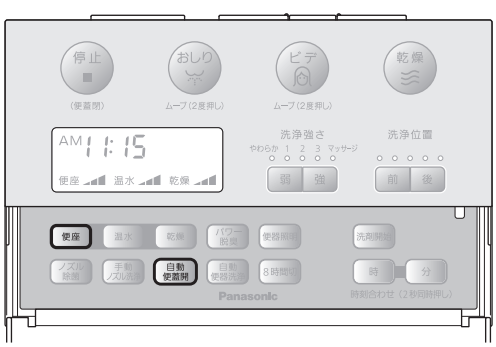
便ふた裏が結露した場合

やわらかく乾いた布で、結露を軽くふき取り、
以下の方法で結露しないように便ふたを常に開いた状態にしてください。

1 便ふたを開ける。

2 ［便座］と［自動便蓋開］を同時に約2秒間押す。
（ブザー音が「ピー」と鳴り、自動便ふた閉機能が解除されます。）

3 ［自動便蓋開］を押す。
（ブザー音が「ピー」と鳴り、自動便ふた開機能が解除されます。）



自動便ふた開閉を再度設定する場合

1 ［便座］と［自動便蓋開］を同時に約2秒間押す。
（ブザー音が「ピッ」と鳴り、自動便ふた閉が設定されます。）

2 ［自動便蓋開］を押す。
（ブザー音が「ピッ」と鳴り、自動便ふた開が設定されます。）

便器が詰まったら

一度に多量のトイレットペーパーを流すと便器が詰まることがあります。
便器が詰まった場合は、市販のラバーカップを使用し、詰まりを取り除いてください。

1 電源プラグを抜く

電源プラグは必ず抜いて作業してください。

2 右側のサイドカバー下を外す

※外しかたは42ページ 2 をご覧ください。
凸部を押してからななめ上に持ち上げる。

3 点検口内の停電用ハンドルを回し排水する

※排水のしかたは43ページ 4 をご覧ください。
ハンドルを約半回転回し排水する。

4 市販のラバーカップを使用し、詰まりを取り除く

排水口をふさいで押したり引いたりする。
(汚水が飛散する事がありますので、
ビニールシートなどでカバーする事を
お勧めします。)

5 詰まりが解消したら、サイドカバー下(右)を取り付ける

サイドカバー下(右)を取り付ける。
サイドカバー下(右)の凸部をラッチに合わせて押す。
カチッと音が鳴り、ロックされます。

6 電源プラグをコンセントに差し込む

この時、ターントラップは自動で元の状態に戻ります。

7 便器洗浄面へ給水する

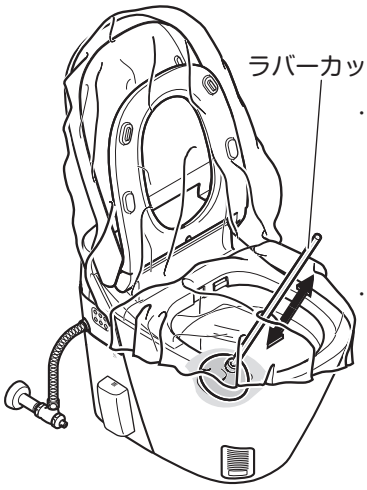
リモコンの 小 を押す。

※十分に詰まりが解消していない場合、
リモコン 大 を押すと、便器から水があふれるおそれがあります。

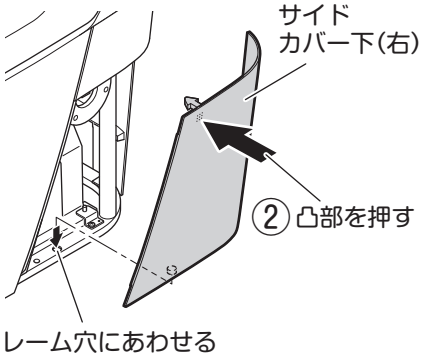
●通常の使用状態に戻ります。

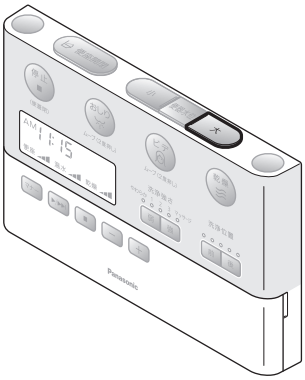
⚠注意

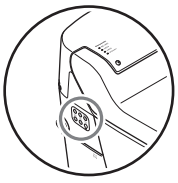
禁止 **便器が詰まった場合は、続けて洗浄操作しない**
便器から汚水があふれる原因となります。



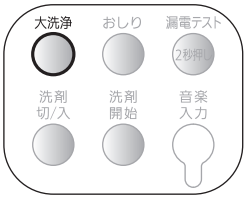
・ラバーカップはホームセンター、スーパー、金物店などで販売されています。
便器が詰まった時のために、常備していただくことをお薦めします。
・ラバーカップが使用できるのは、汚物やトイレットペーパーが詰まった時です。
それ以外の物(ボールペン、生理用品などの固形の異物)が詰まった場合は、取れません。
お近くの工事店にご相談ください。







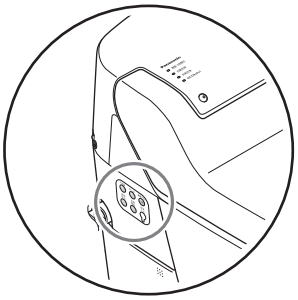
本体サブスイッチ
(CH1201)



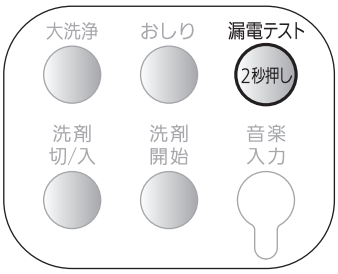
定期点検

漏電テスト

漏電検知回路が正常に機能しているか確認するテストです。
異常の場合、漏電が起こった際に検知できず、感電につながります。
・1か月に1～2回お客さまご自身で行ってください。



本体サブスイッチ
(CH1201)



テスト方法

1 漏電テストを行う

本体サブスイッチの 漏電テスト 2秒押し を2秒押す。

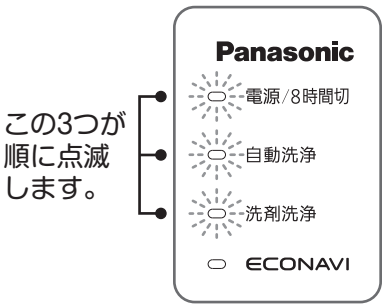
異常がない場合

音がなく、本体表示部が順に点滅していれば異常ありません。

異常がある場合

点滅と同時にピッピッピッと音が鳴った場合は漏電検知回路に異常があります。
お客様相談窓口（裏表紙ご参照）へご連絡ください。

本体表示部
(CH1201、CH1202)



2 電源プラグをコンセントから抜く

異常がないことを確認したあと、電源プラグをコンセントから抜く。

3 電源プラグをコンセントに差し込む

② で電源プラグをコンセントから抜いたあと、10秒以上時間をおいて電源プラグをコンセントに差し込む。

ご注意

- ●10秒以上時間をおいて、電源プラグをコンセントに差し込まないと、電源が入りません。
- ●電源が入らないときは、再び電源プラグをコンセントから抜いて、10秒以上おいてから差し込みなおしてください。

逆流防止装置の定期的な点検のお願い（有料）

逆流防止装置（逆流防止弁、バキュームブレーカー）は、5年を目安に定期点検を受けていただくことをお勧めします。
なお、点検は、お客様相談窓口（裏表紙ご参照）にお問い合わせください。

故障かな？

ご確認いただいた現象が改善されない場合は、一度電源プラグを抜き、10秒以上時間をおいてから差し込みなおし、再度ご確認ください。
それでも改善しないときは、お客様相談窓口（裏表紙ご参照）へご連絡ください。
修理が完了するまで電源プラグを抜き、ご使用はお控えください。

■ノズル部

現　　象	原　　因	処　　置
おしり・ビデの洗浄水が出ない	●リモコン発信部、リモコン受信部が汚れている。	●リモコン受信部（本体側）・リモコン発信部を柔らかいきれいな布でふいてください。
	●衣服などでリモコン受信部がおおわれている。	●おおいをとる。
	●ノズルのつまりや汚れ。	●ノズルを掃除をする。（34ページ参照）
	●連続使用（2分以上）により、タイマーが働いてストップした。	●再度（おしり）または（ビデ）を押す。
	●止水栓が閉まっている。	●止水栓を開く。
	●洗浄便座内部の凍結、給水ホースの凍結。	●トイレルーム内を暖房する（2時間位）そのまま運転を続けると故障する場合があります。
おしり・ビデの洗浄水勢が弱い	●水道水圧が低い。	●適正な水圧（動水圧）が確保されているか確認してください。（販売店・施工業者へお問い合わせください）
	●洗浄強さが「1」になっている。	●洗浄強さ「3」で使用する。
	●止水栓が完全に開いてない。	●止水栓を開く。
	●ストレーナにごみがつまっている。	●ストレーナを掃除する。（40ページ参照）
	●ノズルのつまり。	●ノズルを掃除する。（34ページ参照）
おしり・ビデの洗浄水が暖かくない	●温水温度調整が「切」または「低め」になっている。	●好みの温度に調整する。

■電源部

現　　象	原　　因	処　　置
便器本体の電源が入らない	●電源プラグをコンセントに差し込んでいない。	●電源プラグを差し込んでください。（14ページ参照）
電源ランプが点滅している	●一時的に水圧が下がり、本体に水が供給されていない。	●ノズル除菌を押し、通水してください。ノズル除菌は約1分間で終了します。
電源ランプの点滅と同時に音が鳴る	●漏電している。	●お客様相談窓口（裏表紙ご参照）へご連絡ください。

■脱臭・乾燥部

現　　象	原　　因	処　　置
脱臭が作動しない	●脱臭予約していない。	●（便座）と（パワー脱臭）を同時に約2秒間押す。
脱臭が効かなくなった	●ほこりなどで目づまりしている。	●脱臭フィルターを掃除する。（34ページ参照）
		●脱臭吸込口を掃除する。（35ページ参照）
乾燥の温風が出ない	●連続使用（2分以上）になり、タイマーが働いてストップした。	●再度（乾燥）を押す。
	●衣服などでリモコン受信部がおおわれている。	●おおいをとる。
	●リモコン発信部、リモコン受信部が汚れている。	●リモコン受信部（本体側）・リモコン発信部を柔らかいきれいな布でふいてください。

■便器部

現　　象	原　　因	処　　置
自動便器洗浄ができない	●予約をしていない。 （本体の「自動洗浄ランプ」が消えている。）	●［自動便器洗浄］スイッチを押し、予約をする。
	●10秒以上座っていない。	●10秒以上着座してください。
便器の洗浄水が止まらない	●給水弁の故障。	●至急止水栓を閉じて販売店・施工業者へお問い合わせください。
便器の洗浄水が勝手に流れる	●洗剤洗浄ランプ点灯時、24時間以上大・小洗浄しなかった場合、自動的に小洗浄を行います。	●異常ではありません。 （23ページ参照）
便器洗浄面のため水が少ない	●止水栓の絞りすぎ。	●止水栓を開く。
	●ストレーナのつまり。	●ストレーナの掃除をしてください。 （40ページ参照）
便器照明がつかない	●予約をしていない。	●［便器照明］を押す。
便器洗浄水の勢いが弱い	●止水栓の絞りすぎ。	●止水栓を開く。
	●ストレーナにごみがつまっている。	●ストレーナの掃除をしてください。 （40ページ参照）
便器洗浄水がスパイラル水流にならない	●使用水道圧（動水圧）が低い。	●適正な水圧（動水圧）が確保されているかを確認してください。 （販売店・施工業者へお問い合せください。）
便器洗浄水の勢いが強く、水がはねる	●使用水道圧が高い。	●止水栓を絞る。

■洗剤

現　　象	原　　因	処　　置
洗剤の泡が出ない	●洗剤がなくなった。 ●洗剤タンクに洗剤が入っていない。	●洗剤を補充する。（24ページ参照）
	●洗剤切/入を「切」にしている。	●洗剤切/入を「入」にしてください。 （22ページ参照）
	●長期間使用していない。	●リモコンの［洗剤開始］を押してください。 （25ページ参照）
小洗浄の時に泡が出ない	●洗剤投入パターンが大洗浄時のみ洗剤を入れる設定になっている。 （自動便器洗浄設定時は着座時間が50秒以下の場合、小洗浄となります。）	●洗剤投入パターンを大小洗浄時入れる設定にしてください。 （22ページ参照）

■リモコン部

現　　象	原　　因	処　　置
リモコンが作動しない	●リモコン受信部（本体側）が衣服などでふさがれている。	●衣服などを取り除いてください。
	●リモコンの電池切れ。	●新しい電池を交換してください。
	●電池の⊕⊖が逆になっている。	●正しく入れてください。
	●リモコンが本体から遠くに取り付いている。	●リモコンの取付位置を変更してください。
	●リモコン受信部（本体側）・リモコン発信部に直射日光が当たっている。	●カーテンなどで直射日光が当たらないようにしてください。
	●リモコン受信部（本体側）・リモコン発信部の上方に棚などの障害物がある。	●障害物を取り除いてください。
	●リモコン受信部（本体側）・リモコン発信部が汚れている。	●リモコン受信部（本体側）・リモコン発信部を柔らかいきれいな布で拭いてください。
	●部屋の壁や天井が黒色などの濃い色である。	●トイレルームの壁や天井の色を明るい色に変更してください。
時刻がずれている	●リモコンの電池切れ。	●新しい電池に交換してください。

■便座部

現　　象	原　　因	処　　置
座ったとき便座が冷たく しばらくすると暖かくなる (CH1201,CH1202のみ)	●便座があたたまる前に着座している。	●入室を検知してから、便座を瞬間的にあたためますが、「ECO NAVIランプ」が点灯するまで約6秒かかります。「ECO NAVIランプ」が点灯してからお使いください。
	●便座に座ってすぐにおしり・ビデ洗浄を行っている。	●便座に座ってすぐにおしり・ビデ洗浄を行うと、暖房便座の電源が切れて、便座が冷たくなったと感じる場合があります。
暖房便座が暖かくない (CH1203のみ)	●便座温度調節が「切」または「低め」になっている。	●好みの温度に調節する。約12分で設定温度になります。

■音

現　　象	原　　因	処　　置
本体から「ピー、ピー、ピー」とブザー音が鳴り、便器洗浄ができなくなった (本体表示部の洗剤洗浄ランプが点滅している)	●ターントラップの位置がずれている。	●停電用ハンドルを排水側に少し回してください。
	●止水栓が閉じている。	●止水栓を開ける。
	●停電中または断水中。	●「停電・断水の時の便器洗浄のしかた」を行ってください。(42ページ参照)
	●ストレーナがつまっている。	●ストレーナの掃除をしてください。(40ページ参照)
	●使用水道圧(動水圧)が低い。	●適正な水圧(動水圧)が確保されているかを確認してください。(販売店・施工業者へお問い合せください。)
ノズルが動く際に音がする (ゴロゴロ、ギュルギュルなどの音)	●ノズルの動作音です。	●機能などに影響はありません。
着座直後および洗浄中、小さい共鳴音がする	●水ポンプの回転音です。	●異常ではありません。
便器洗浄音が大きい	●水道水圧が高い。	●止水栓を絞る。

■便ふた

現　　象	原　　因	処　　置
便ふたが自動開しない	●設定をしていない。	●[自動便蓋開]スイッチを押し、設定をする。
	●電源プラグを差し込んだ時、自動開閉予約を設定した直後である。	●左記の場合、急に便ふたが開くことがないようにするためです。
	●便ふたをリモコンや手で閉めた。	●トイレから出る時に、閉めたふたが開いてしまわないようにするために、約1分間は人体検知センサーがはたらきません。
便ふたの裏が結露している	●凍結防止ヒーターが作動している。(寒冷地仕様のみ)	以下の処置を順番に行ってください。 ●8時間切タイマーがはたらいている場合[8時間切]スイッチを押して、「切」にする。(28ページ参照)
	●換気状態および、水温や気温の条件により発生することがあります。	●便座温度設定を「切」以外にし、換気にご配慮お願いします。 ●便ふたを常に開いた状態にする。(45ページ参照)

定格・仕様

品番		タイプ1	タイプ2	タイプ3
		CH1201△□□(7)	CH1202△□□(7)	CH1203△□□(7)
電源		AC100 V 50/60 Hz		
最大消費電力		1300 W（寒冷地は、1323 W） 待機時消費電力2.4 W		
年間消費電力量※1		79 kWh/年（98 kWh/年）		127 kWh/年（168 kWh/年）
電源コード長さ		1.0 m		
洗浄装置	温水温度	4段階調節（水温～約40 ℃）		
	吐出量 おしり	約0.46 L/分（洗浄強さ3）		
	吐出量 ビデ	約0.5 L/分（洗浄強さ3）		
	熱交換方式（区分※2）	瞬間式		
	ヒーター容量	1200 W（瞬間式）		
	保護装置	温度過昇防止装置、温度ヒューズ		
乾燥装置	風量	0.3 m^3/分		
	風温	3段階調整（約20 ℃～約60 ℃）		
	乾燥ヒーター	390 W		
	保護装置	温度過昇防止装置、温度ヒューズ		
脱臭	脱臭剤	触媒脱臭ハニカム		
	風量	0.1 m^3/分（パワー脱臭0.15 m^3/分）		
	消費電力	2.8 W（パワー脱臭5.5 W）		
暖房便座	表面温度	4段階調節（室温～約40 ℃）		4段階調節（室温～約40 ℃）
	便座ヒーター	安定時：72 W立ち上がり時：733 W		53 W
	保護装置	温度過昇防止装置、温度ヒューズ		温度ヒューズ
	閉止機構	電動開閉機構		
	便座サイズ	エロンゲート（大型）		
便器	洗浄方式	ターントラップ式		
	洗浄水量	大　約5.7 L/回　小　約4.5 L/回（動水圧0.098 MPa時）		
	消費電力	12 W		
	凍結防止ヒーター	AC100 V 50/60 Hz 23 W（電源コード有効長　約1.0 m）［寒冷地仕様のみ］		
	保護装置	バイメタルスイッチ、温度ヒューズ［寒冷地仕様のみ］		
リモコン		ワイヤレスリモコン（単3形アルカリ乾電池3個）		
使用水道圧範囲		0.069～0.735 MPa※		
保護装置		漏電しゃ断器、着座センサー、逆流防止装置		
給水温度範囲		0～35 ℃		
周囲使用温度範囲		0～40 ℃（自動便ふた開動作は30 ℃）		
寸法　巾x奥行x高さ		396×650×498	585×650×661（アームレスト取付時）	
製品質量		約17 kg（アームレスト取付時約21 kg）	約16 kg（アームレスト取付時約20 kg）	

※水道圧が0.098 MPa以下では、おしり・ビデ洗浄の洗浄水量が少なくなる場合があります。

※1 年間消費電力量は4人家族（男性2人、女性2人）で使用の場合。［室温：5℃（冬季）·15℃（春秋季）·28℃（夏季）、水温：15℃］おしり洗浄使用1日4回、ビデ洗浄使用1日8回、男性小用1日4回で省エネ法（2012年度基準）の測定方法に準拠し、標準品を測定して計算しました。（　）内は8時間切設定による節電をしない場合の年間消費電力量です。

※2 省エネ法（2012年度基準）の区分

ノズル除菌	●除菌部分 …ノズル表面　●試験結果 …99%以上 ●除菌方法 …温水による洗浄 ●試験機関 …（財）日本食品分析センター ●試験方法 …熱抵抗性試験法

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などのご相談は

■まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

●お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名	
電話	
お引き渡し日	年　月　日

■保証書（別添付）

お引き渡し日・販売店名などの記入を確かめ、お買い上げの販売店からお受け取り、保管してください。

保証期間：お引き渡し日から本体2年間
（但し、電気部品は1年間）

■補修用性能部品の保有期間　7年

当社は、本製品の機能を維持するために必要な部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

ライセンス契約対象品について　ウオルト・ディズニー・ジャパン株式会社とのライセンス契約が終了した場合は、同製品での代替品の提供はできなくなります。あらかじめご了承ください。

修理を依頼されるとき

■まず、使用機器の電気・水道などの元を断ち、お買い上げの販売店へご連絡ください。

■ご連絡いただきたい内容

①品名
②品番 ※品番記載位置は7ページをご覧ください。
③お引き渡し日
④異常の状況 （できるだけ具体的に）

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

●修理料金は次の内容で構成されています。
【技術料】診断・修理・調整・点検などの費用です。
【部品代】修理に使用した部品および補助材料代です。
【出張料】お客様のご依頼により技術者を派遣する費用です。

商品の情報はホームページでご確認ください。　パナソニック　検索　http://panasonic.co.jp/

■転居などでお困りの場合は、以下のお客様相談窓口にご相談ください。
ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

消耗品・交換部品・後付パーツのご用命は

ハイ・パーツショップサイト　ハイ・パーツショップ　検索　http://www.sumu2.com/shop/parts/

ハイ・パーツショップ　一般のお客様用
ナビダイヤル 0570-081-802
※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

【受付時間】月～金　/9:00～19:00
土・日・祝日/9:00～17:00

●携帯電話・PHS・IP/ ひかり電話などのご利用は
大　阪 06-6906-1224　　東　京 03-5392-7189 (転)

修理のご用命は

パナソニック エコソリューションズ **修理サービスサイト**　http://sumai.panasonic.jp/support/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック エコソリューションズ **修理ご相談窓口**
ナビダイヤル 0570-081-365
※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

【受付時間】365日/9:00～20:00

●携帯電話・PHS・IP/ ひかり電話などのご利用は
大　阪 06-6906-1090
札　幌 011-261-6401 (転)　　名古屋 052-551-7900 (転)
東　京 03-5392-7190 (転)　　福　岡 092-622-0531 (転)

商品のお問い合わせは

パナソニック **総合お客様サポートサイト**　http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック **お客様ご相談センター**
フリーダイヤル 0120-878-365
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

【受付時間】365日/9:00～20:00

●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6907-1187
●FAX ……フリーダイヤル 0120-878-236

音声ガイダンスを短くするには	案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「670＃」を押してください。 （番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。　※(転)印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は当社負担です。

ご相談窓口における お客様の個人情報の お取り扱いについて

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

愛情点検　長年ご使用の温水洗浄一体型便器の点検を！

こんな症状はありませんか？

●電源コードを動かしたときに電気が入ったり、切れたりしませんか。
●本体・プラグ・電源コードや便座コードがさわれないほど熱くなっていませんか。
●コードにキズはありませんか。
●異常な臭い（焦げるような）や音が出ていませんか。
●触ると電気（ビリビリ）を感じることはありませんか。
●プラグ刃のがたつきがありませんか。

▶ このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検を依頼してください。

パナソニック株式会社　水廻りシステムビジネスユニット
〒571- 8686 大阪府門真市大字門真1048番地

© Panasonic Corporation 2012

Ta0310-9042